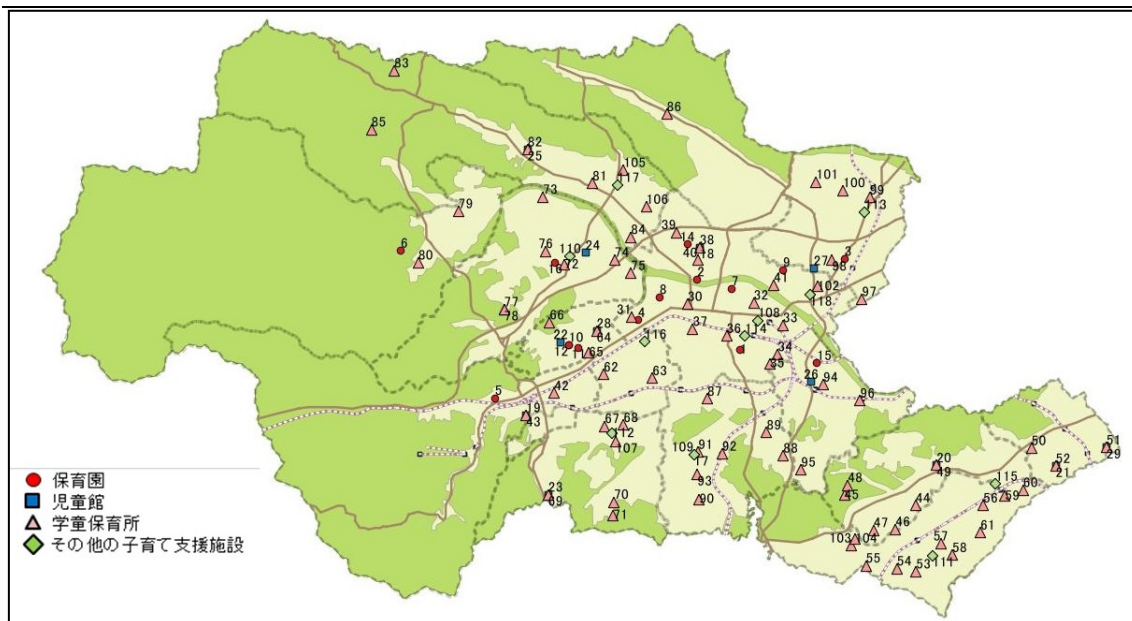


(11) 子育て支援施設



ア 保育園

(ア) 概要

市内には、認可保育所が89園（市立16園、私立73園（76か所））、認証保育所が12園ありますが、本章では市立保育所16園を対象とします。

なお、市立保育所16園のうち6園には、指定管理者制度を導入しています。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
1	子安保育園	-	-	-	昭和48年3月	1248	905	136,808	188,733
2	中野保育園	-	○	-	昭和51年2月	915	527	129,071	224,166
3	石川保育園	-	○	-	昭和46年1月	992	409	124,621	301,905
4	千人保育園	-	-	-	昭和49年3月	1194	554	134,925	290,978
5	高尾保育園	-	-	-	昭和52年3月	1088	604	155,806	280,876
6	恩方保育園	-	-	-	昭和50年3月	1110	540	143,723	295,431
7	静教保育園	-	○	-	昭和47年3月	838	385	131,854	287,281
8	多賀保育園	-	○	-	昭和48年2月	1019	492	101,265	209,627
9	富士見台保育園	-	-	-	昭和49年3月	782	504	179,525	278,770
10	長房中央保育園	○	-	○	平成13年4月	1206	706	162,401	277,554
11	長房南保育園	○	○	○	昭和49年4月	934	506	111,117	205,252
12	長房西保育園	○	○	○	平成16年4月	1200	694	139,138	240,606
13・14	津久田保育園1号館・2号館	○	-	○	昭和43年6月	1145	650	147,851	260,445
15	北野保育園	-	-	-	昭和46年3月	1206	492	133,652	327,664
16	元八王子保育園	-	-	-	昭和50年3月	1209	540	127,875	286,299
17	みなみ野保育園	○	-	-	平成9年3月	1303	683	152,222	290,552
平均						1,087	574	138,241	265,384

(イ) 建物の状況

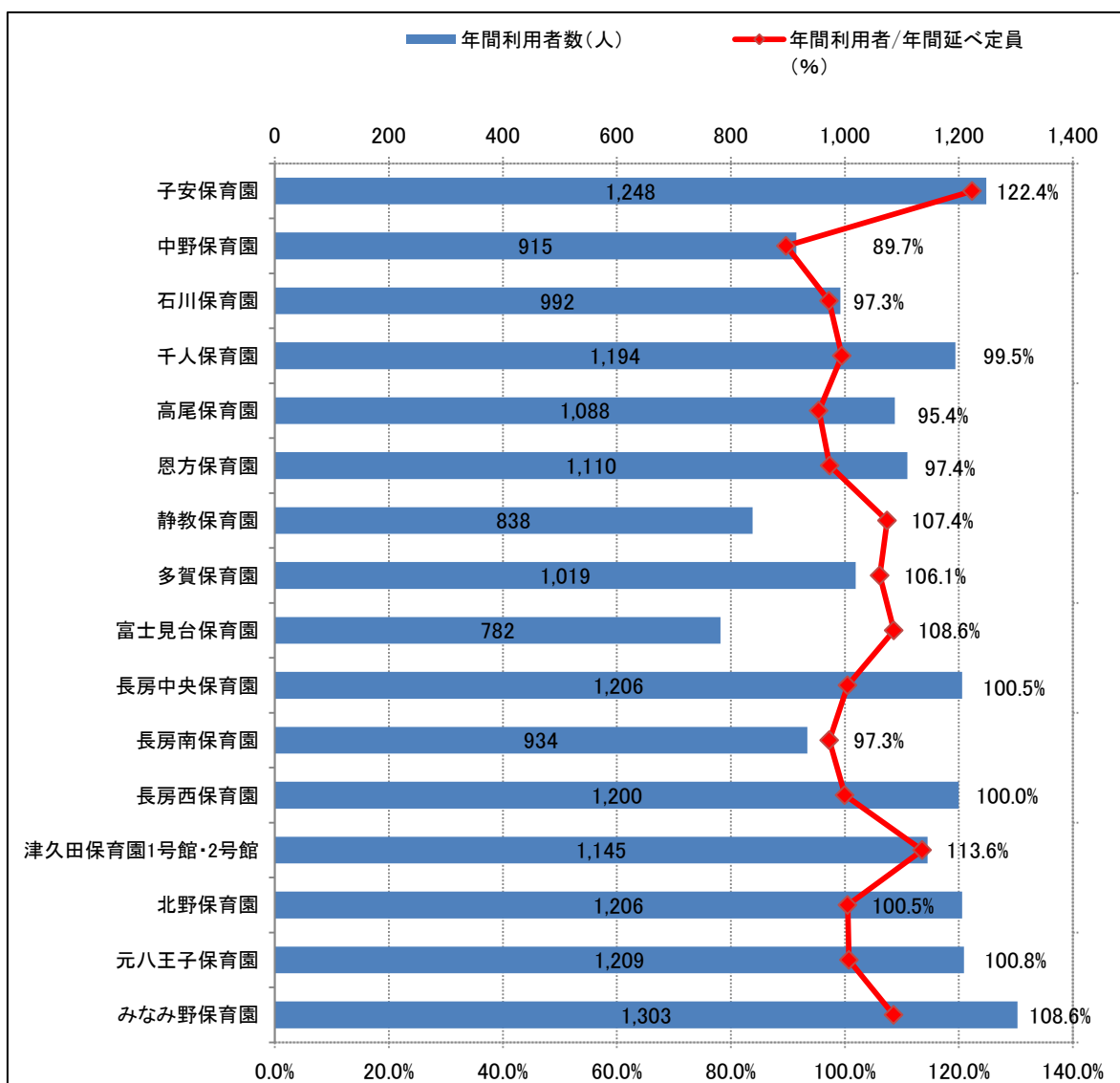
市立保育所は、16園のうち8園（津久田保育園1号館・2号館は、平成27年7月に建て替え、津久田保育園として1館で開園しました。）が昭和40年代の建築で、築40年以上が経過しています。

平成に入って建築した保育所は、全て複合施設となっており、みなみ野保育園

(平成9年3月建築)は地域子ども家庭支援センターを併設しており、長房中央保育園(平成13年4月建築)及び長房西保育園(平成16年4月)は、都営住宅と併設しています。

(ウ) 利用状況

保育所の定員に対する入所園児数は、全ての保育所で90%以上となっており、うち6園で100%を超えている状況となっています。

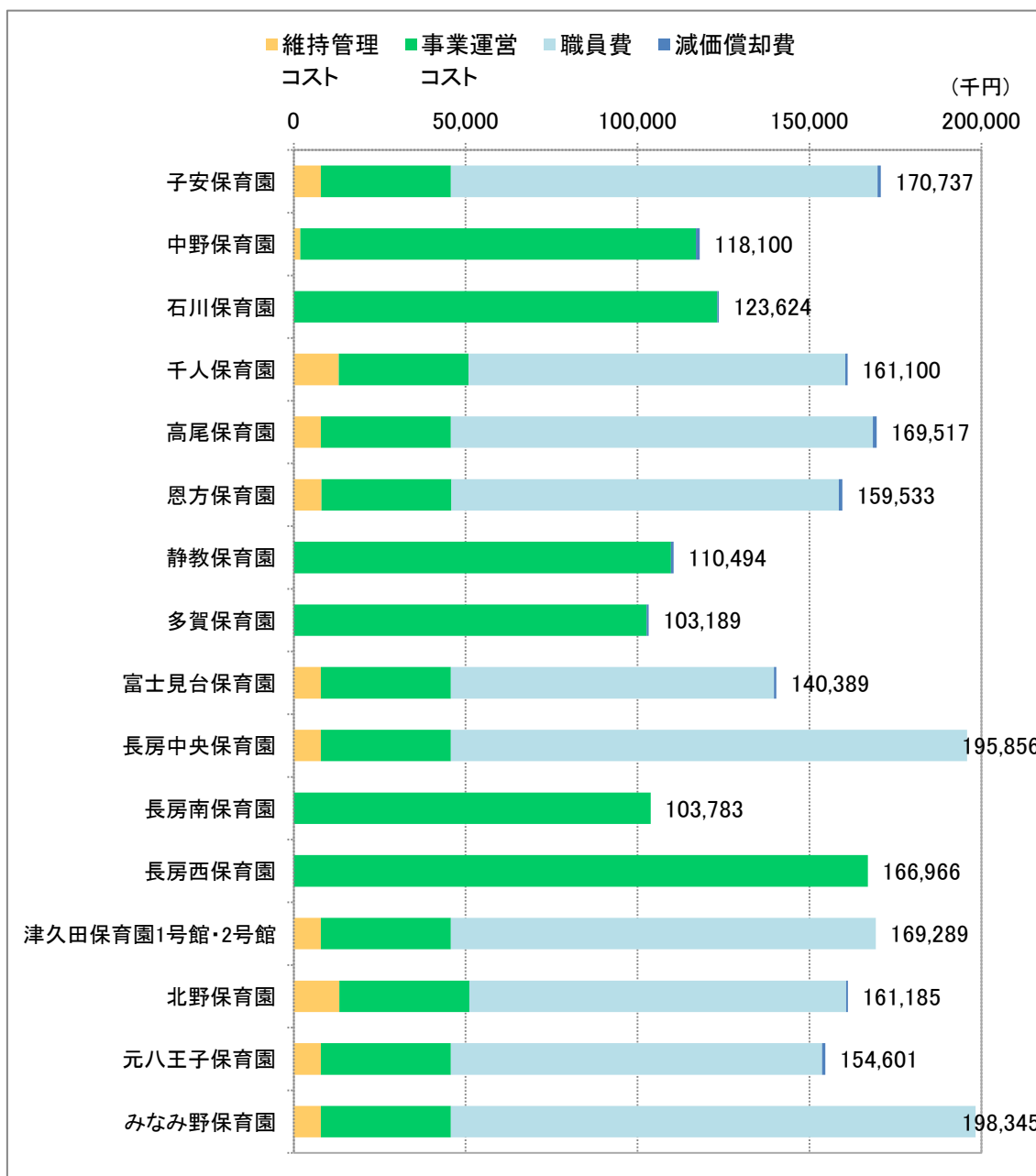


(エ) 施設コスト

市立保育園の総コストは、指定管理者制度を導入している園が低い傾向にあります。指定管理者制度を導入している園(6園)の利用者1人当たりコストは、101,265円(多賀保育園)～139,138円(長房西保育園)となっており、平均は

122,844 円です。その他の園（市の直営 10 園）の利用者 1 人当たりコストは、127,875 円（元八王子保育園）～179,525 円（富士見台保育園）となっており、平均は 147,479 円です。

1 m²当たりのコストは、指定管理者制度を導入している園が 205,252 円（長房南保育園）～301,905 円（石川保育園）、その他の園が 188,733 円（子安保育園）～327,664 円（北野保育園）となっています。



イ 児童館

(ア) 概要

児童館は、心身ともに健康な児童の育成を図るため、文化・スポーツ・創作行事等を行う施設で、12 か所あります。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
18	中野児童館	○	-	-	昭和49年3月	19,957	412	1,483	71,902
19	浅川児童館	○	-	-	昭和54年3月	26,351	437	1,475	88,955
20	由木児童館	○	-	-	昭和50年3月	27,616	454	1,084	65,940
21	松が谷児童館	○	-	-	昭和56年3月	26,500	404	989	64,838
22	中郷児童館	-	-	-	昭和51年3月	16,990	432	1,848	72,671
23	館ヶ丘児童館	○	-	-	昭和56年3月	11,667	447	2,451	63,943
24	元八王子児童館	-	-	-	昭和48年3月	27,477	374	1,069	78,519
25	川口児童館	○	-	-	昭和50年3月	25,472	438	1,169	68,053
26	北野児童館	-	-	-	昭和50年3月	34,272	384	989	88,187
27	南大谷児童館	-	-	-	昭和48年3月	21,316	385	1,303	72,128
28	中郷児童館長房分館	○	-	-	昭和46年3月	6,051	414	1,052	15,369
29	松が谷児童館鹿島分館	○	-	-	昭和56年3月	13,300	340	483	18,902
平均						21,414	410	1,283	64,117

(イ) 建物の状況

児童館は、昭和46年3月に建築した中郷児童館長房分館が最も古く、最も新しい児童館でも昭和56年3月に建築した松が谷児童館、松が谷児童館鹿島分館、館ヶ丘児童館の3館となっているため、12館全てが建築から34年以上経過しています。また、中郷児童館、元八王子児童館、北野児童館、南大谷児童館を除く8館は、学童保育所を併設した複合施設となっています。

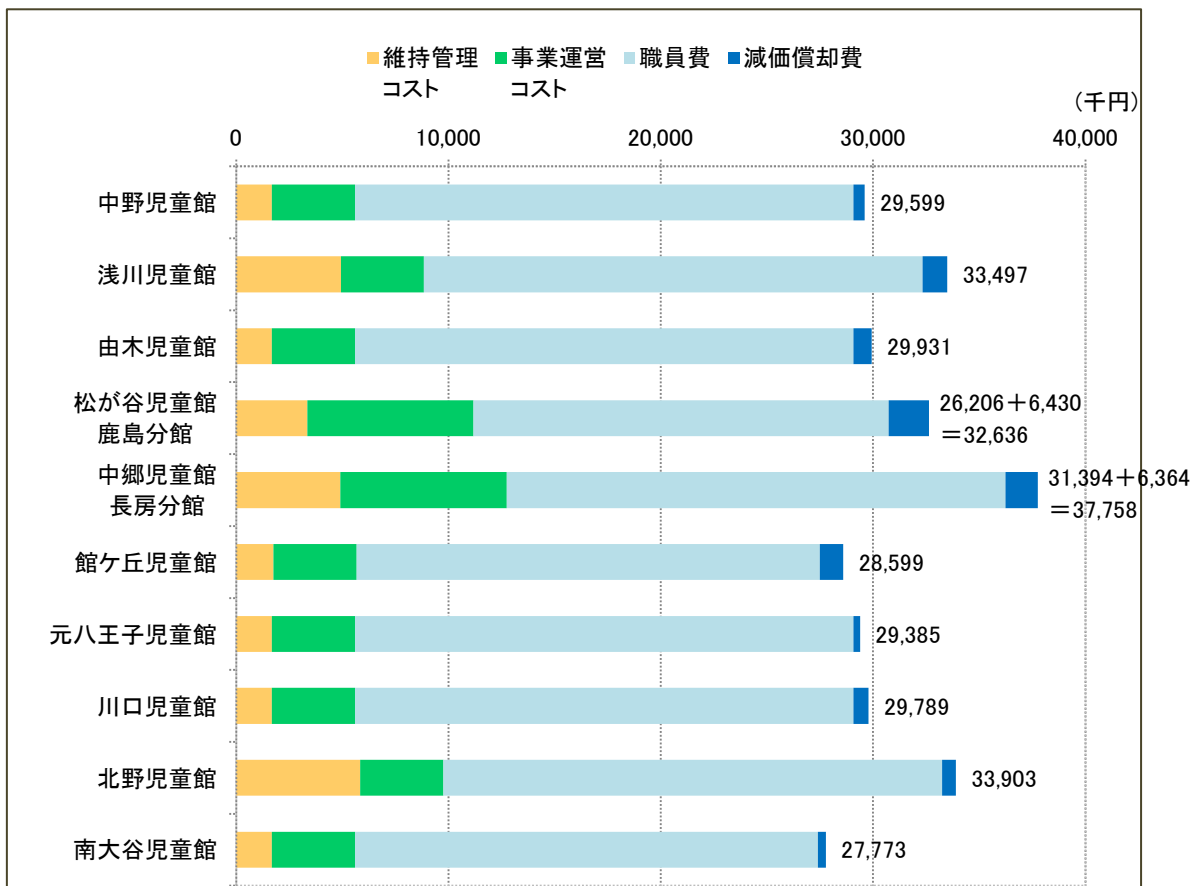
(ウ) 利用状況

児童館の平成25年度の開館日数は306日(分館は294日)、延利用者数は256,969人で、1日当たりの平均利用者数は842人です。年間利用者数が最も多いのは北野児童館の34,272人で、最も少ないのは、中郷児童館長房分館の6,051人となっています。

(エ) 施設コスト

児童館のコストは、年間利用者数や建物の延床面積にかかわらず、各館とも概ね3,000万円程度となっています(中郷児童館長房分館と松が谷児童館鹿島分館は、次頁の表では本館と合算しています。)。各館共通して総コストに占める職員費の割合が高くなっています。

児童館の利用者1人当たりコストは、483円(松が谷児童館鹿島分館)～2,451円(館ヶ丘児童館)となっており、平均は1,283円です。1㎡当たりコストは、15,369円(中郷児童館長房分館)～88,955円(浅川児童館)で、平均は64,117円です。



ウ 学童保育所

(ア) 概要

労働等により昼間家庭に保護者がいない児童(小学校 1～3 年生)に対し、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成と保護者の支援を図るための施設として、78 か所設置しています。

なお、全ての学童保育所に指定管理者制度を導入しています。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	設置形態	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
30	八木町学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	13,752	154	1,933	172,616
31	千人町学童保育所	-	○	-	小学校内	17,695	139	2,133	270,953
32	第一小学学童保育所	-	○	○	学校外施設	7,792	104	2,638	197,171
33	第四小学学童保育所	-	○	-	小学校内	14,222	142	1,806	180,942
34	子安学童保育所第一クラブ	-	○	○	学校外施設	8,605	114	1,700	128,354
35	子安学童保育所第二クラブ	-	○	-	学校敷地内施設	12,385	119	1,876	194,884
36	寺町学童保育所	-	○	-	小学校内	22,647	201	1,412	159,013
37	台町学童保育所	-	○	-	小学校内	23,612	214	1,813	200,193
38	中野学童保育所	-	○	-	児童館併設	7,666	412	1,797	33,456
39	清水小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	16,354	158	1,633	169,576
40	第九小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	14,225	112	1,387	176,207
41	第十小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	25,760	192	1,529	205,087
42	東浅川小学学童保育所	-	○	-	小学校内	11,771	119	1,782	175,912
43	浅川学童保育所	-	○	-	児童館併設	20,434	503	1,512	61,464
44	下柚木学童保育所	-	○	○	学校外施設	13,132	191	1,618	111,513
45	由木西小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	2,657	63	4,696	198,050
46	あたご学童保育所	-	○	○	学校外施設	9,284	160	2,193	127,271
47	上柚木小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	11,004	128	1,879	161,499
48	中山小学学童保育所	-	○	-	小学校内	3,507	82	4,096	175,498
49	由木学童保育所	-	○	-	児童館併設	20,500	454	1,251	56,504
50	由木東小学学童保育所	-	○	-	小学校内	15,483	119	1,893	245,860
51	鹿島学童保育所	-	○	-	児童館併設	8,674	350	1,915	47,504
52	松が谷学童保育所	-	○	-	児童館併設	12,389	194	2,114	135,031
53	南大沢学童保育所	-	○	○	学校外施設	14,728	214	1,568	107,824
54	南大沢西学童保育所	-	○	-	小学校内	4,063	99	3,751	153,381
55	宮上学童保育所	-	○	○	学校外施設	10,015	150	2,197	146,535
56	まつぎ学童保育所	-	○	○	学校外施設	17,294	151	1,380	158,574
57	長池学童保育所第一クラブ	-	○	○	学校外施設	10,476	211	2,455	121,912
58	長池学童保育所第二クラブ	-	○	-	学校敷地内施設	11,718	119	1,976	194,162
59	秋葉台学童保育所第一クラブ	-	○	○	学校外施設	7,076	121	2,273	133,225
60	秋葉台学童保育所第二クラブ	-	○	-	小学校内	14,343	132	1,476	159,742
61	別所学童保育所	-	○	○	学校外施設	12,938	146	1,657	146,846
62	散田小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	16,861	161	1,611	168,762
63	山田小学学童保育所	-	○	-	小学校内	16,354	179	1,549	141,626
64	長房学童保育所	-	○	-	児童館併設	5,485	414	2,966	39,291
65	横山学童保育所	-	○	-	学校外施設	12,251	190	2,169	139,884
66	船田小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	12,628	168	1,850	139,069
67	梶田小学学童保育所第一第二クラブ	-	○	-	学校余裕教室	14,704	126	1,651	192,692
68	梶田小学学童保育所第三クラブ	-	○	○	学校外施設	3,034	86	3,497	123,131
69	館ヶ丘学童保育所	-	○	-	児童館併設	6,102	447	2,739	37,367
70	寺田学童保育所第一クラブ	-	○	○	学校外施設	3,063	182	5,362	90,320
71	寺田学童保育所第二クラブ	-	○	-	小学校内	14,327	132	1,490	161,072
72	元八王子学童保育所	-	○	-	小学校内	18,513	179	1,784	184,609
73	上巻分方学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	17,887	174	1,693	174,047
74	元八王子東小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	12,677	112	1,520	172,062
75	横川学童保育所	-	○	-	学校外施設	13,611	119	1,604	183,128
76	式分方小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	12,553	128	1,984	194,563
77	城山学童保育所第一クラブ	-	○	○	学校外施設	7,856	106	2,203	163,268
78	城山学童保育所第二クラブ	-	○	-	学校余裕教室	7,464	74	1,828	183,768
79	恩方東学童保育所	-	○	-	学校外施設	11,205	129	2,108	182,853
80	恩方西学童保育所	-	○	-	小学校内	15,402	178	2,101	182,239
81	からまつ学童保育所	-	○	○	学校外施設	11,871	131	1,792	162,245
82	川口学童保育所	-	○	-	児童館併設	15,080	438	1,664	57,340
83	上川口小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	1,608	63	5,677	144,902
84	櫛原小学学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	11,218	126	1,658	147,647
85	美山小学学童保育所	-	○	-	小学校内	3,309	88	4,154	156,601

86	加住小学児童保育所	○	○	-	学校外施設	12,890	514	2,081	52,221
87	由井学童保育所	-	○	-	小学校内	11,770	228	2,487	128,538
88	片倉台学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	8,225	95	2,183	190,027
89	由井かたくら学童保育所	-	○	-	学校外施設	11,493	106	2,707	293,586
90	七国小学児童保育所	-	○	-	学校外施設	21,213	192	1,528	168,757
91	みなみ野学童保育所第一クラブ	-	○	-	学校外施設	13,876	131	1,619	171,216
92	みなみ野学童保育所第二クラブ	-	○	○	学校外施設	5,129	93	3,258	180,046
93	みなみ野君田小学児童保育所	-	○	-	小学校内	17,275	161	1,526	163,225
94	北野学童保育所	-	○	-	小学校内	22,557	216	1,309	136,471
95	高嶺小学児童保育所	-	○	-	学校余裕教室	9,640	126	1,782	136,337
96	長沼学童保育所	-	○	-	学校余裕教室	14,180	112	1,841	233,105
97	高倉小学児童保育所	-	○	-	小学校内	13,549	119	1,660	188,670
98	石川学童保育所	-	○	○	学校外施設	12,322	195	1,715	108,133
99	小宮小学児童保育所	-	○	-	小学校内	21,352	196	1,223	133,090
100	久保山学童保育所第一第二クラブ	-	○	○	学校外施設	15,633	142	1,912	210,286
101	久保山学童保育所第三クラブ	-	○	-	学校余裕教室	7,653	64	2,309	276,158
102	大和田小学児童保育所	-	○	-	学校余裕教室	12,828	145	1,967	173,579
103	鍵水小学児童保育所第一クラブ	-	○	-	小学校内	12,217	134	1,411	128,396
104	鍵水小学児童保育所第二クラブ	-	○	○	学校外施設	6,779	234	2,332	67,546
105	つくみ学童保育所第一第二クラブ	-	○	-	学校外施設	17,751	128	1,637	227,938
106	つくみ学童保育所第三クラブ	-	○	○	学校外施設	539	37	5,659	82,011
107	横山第一小学児童保育所	-	○	-	小学校内	12,678	259	2,366	115,788
平均						12,344	173	2,160	153,774

(イ) 建物の状況

学童保育所は、設置形態にもよりますが、多くは平成 10 年以降に建築した比較的新しい施設です。

設置形態は、小学校の敷地内に設置しているものが 23 か所、小学校の余裕教室を利用して設置しているものが 20 か所、学校外に設置しているもの又は都営住宅等の建物を利用して設置しているものが 27 か所、児童館と併設しているものが 8 か所となっています。

(ウ) 利用状況

年間延利用者数は、年度中に開設したつくみ学童保育所第三クラブを除くと、1,608 人（上川口小学児童保育所）～25,760 人（第十小学児童保育所）となっており、平均は 12,344 人です。なお、2 万人を超える施設が 8 か所あります。

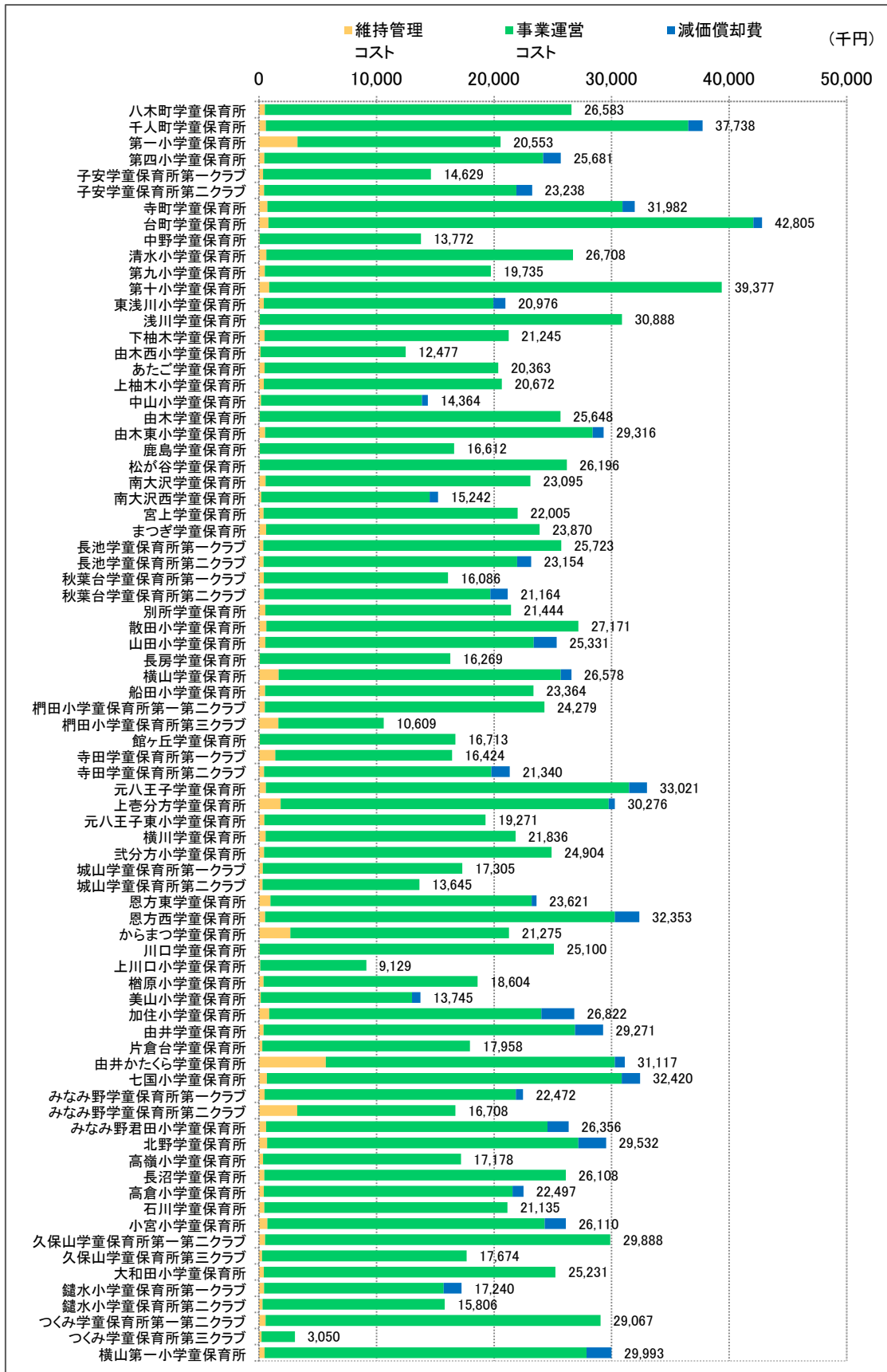
(エ) 施設コスト

総コストに占める事業運営コストの割合が最も高くなっています。施設ごとの総コストは、年度途中に開設したつくみ学童保育所第三クラブを除くと、913 万円（上川口小学児童保育所）～4,281 万円（台町学童保育所）となっており、平均は 2,307 万円です。

また、総コストが 3,000 万円以上の施設が 10 施設あり、学校の敷地内に設置しているものが 5 施設、学校の余裕教室を利用して設置しているものが 2 施設、学校外に設置しているものが 2 施設、児童館と併設しているものが 1 施設となっています。

利用者 1 人当たりコストは、1,223 円（小宮小学児童保育所）～5,677 円（上川口小学児童保育所）で、平均は 2,160 円となっています。

1 m²当たりコストは、33,456 円（中野学童保育所）～293,586 円（由井かたくら学童保育所）で、平均は 153,774 円となっています。



エ その他の子育て支援施設

(ア) 概要

子どもと家庭に関する総合相談などをはじめ、総合的な子育て支援を行い、親子ふれあい広場を併設する子ども家庭支援センターが1館、地域子ども家庭支援センターが5館、3歳未満の乳幼児と保護者が集い、交流できる親子つどいの広場が5か所あります。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
108	子ども家庭支援センター	○	-	-	平成11年3月	24,738	313	3,775	298,792
109	地域子ども家庭支援センターみなみ野	○	-	-	平成9年3月	26,550	542	1,835	89,985
110	地域子ども家庭支援センター元八王子	○	-	-	昭和51年8月	12,836	104	2,812	348,170
111	地域子ども家庭支援センター南大沢	-	-	-	昭和57年3月	20,863	384	2,561	139,111
112	地域子ども家庭支援センター館	○	-	-	昭和53年3月	13,367	160	2,645	220,729
113	地域子ども家庭支援センター石川	○	-	-	昭和50年3月	10,428	211	3,430	169,569
114	親子つどいの広場ゆめきっず	○	-	○	昭和58年11月	29,278	171	743	127,362
115	親子つどいの広場堀之内	○	-	○	平成7年6月	12,075	100	1,193	143,471
116	親子つどいの広場西八王子	○	-	○	昭和55年11月	9,382	182	1,432	74,001
117	親子つどいの広場檜原	○	-	○	昭和56年9月	5,159	112	2,702	124,760
118	親子つどいの広場大和田	○	-	○	平成2年12月	8,210	182	1,713	77,430

(イ) 建物の状況

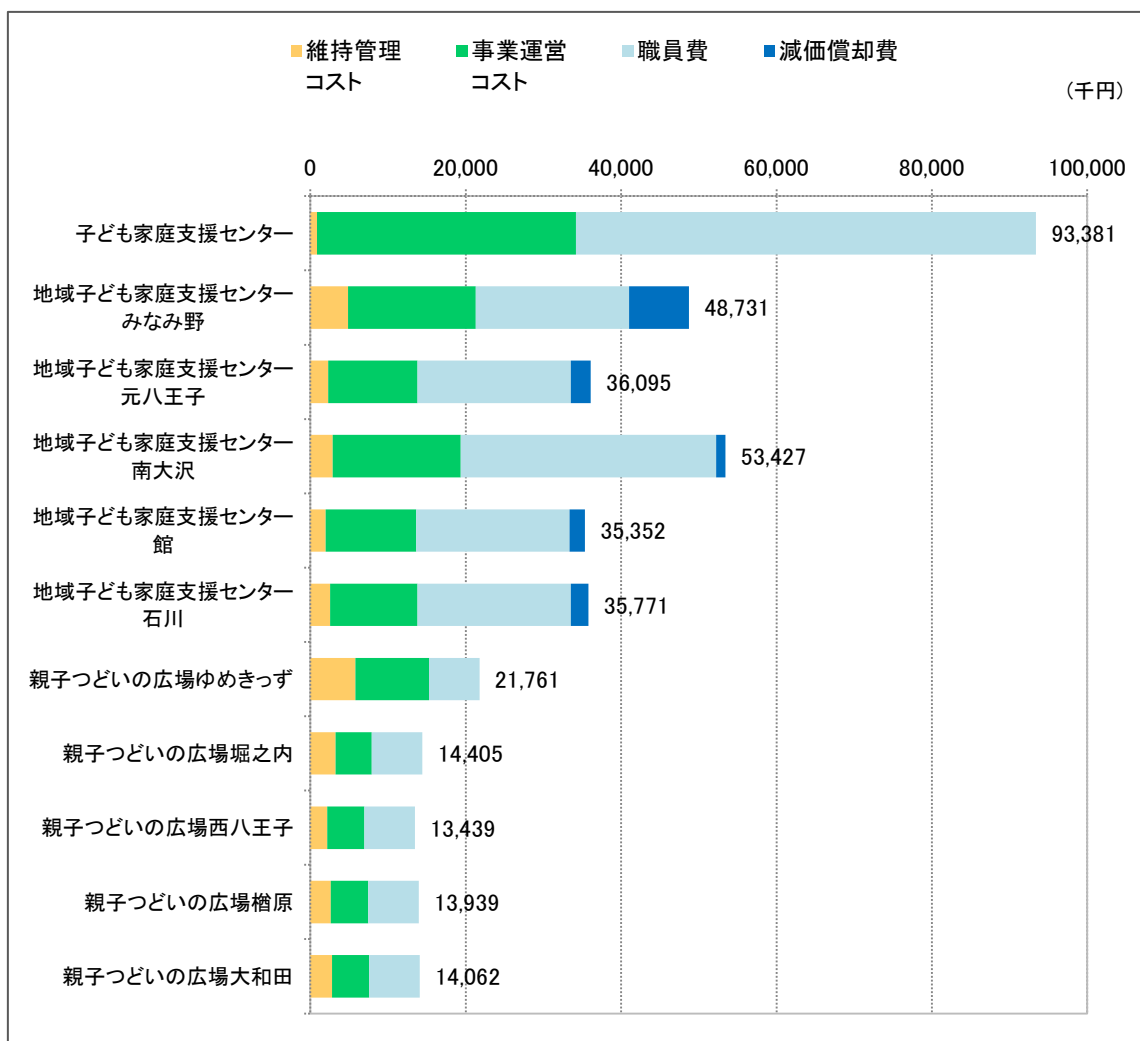
子ども家庭支援センターは、生涯学習センター（クリエイトホール）の地下1階に、地域子ども家庭支援センター元八王子、館、石川は、市民集会所の一部を転用して設置しています。地域子ども家庭支援センターみなみ野は、保育園と併設しています。また、地域子ども家庭支援センター南大沢は、平成26年7月に地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）と共に旧南大沢保健福祉センター分室へ移転するなど、いずれの施設も既存施設を活用して運営しています。また、親子つどいの広場は、民間建物の一部を借り上げて設置しています。

(ウ) 利用状況

子ども家庭支援センターと地域子ども家庭支援センター5館（みなみ野、元八王子、南大沢、館、石川）で行った総合相談件数は27,658件、親子ふれあい広場を利用した親子は81,124人、子育て学習会を1,041回開催し、参加人数は21,657人でした。また、親子つどいの広場の延利用者数は、5,159人（檜原）～29,278人（ゆめきっず）で、5施設合計では64,104人です。

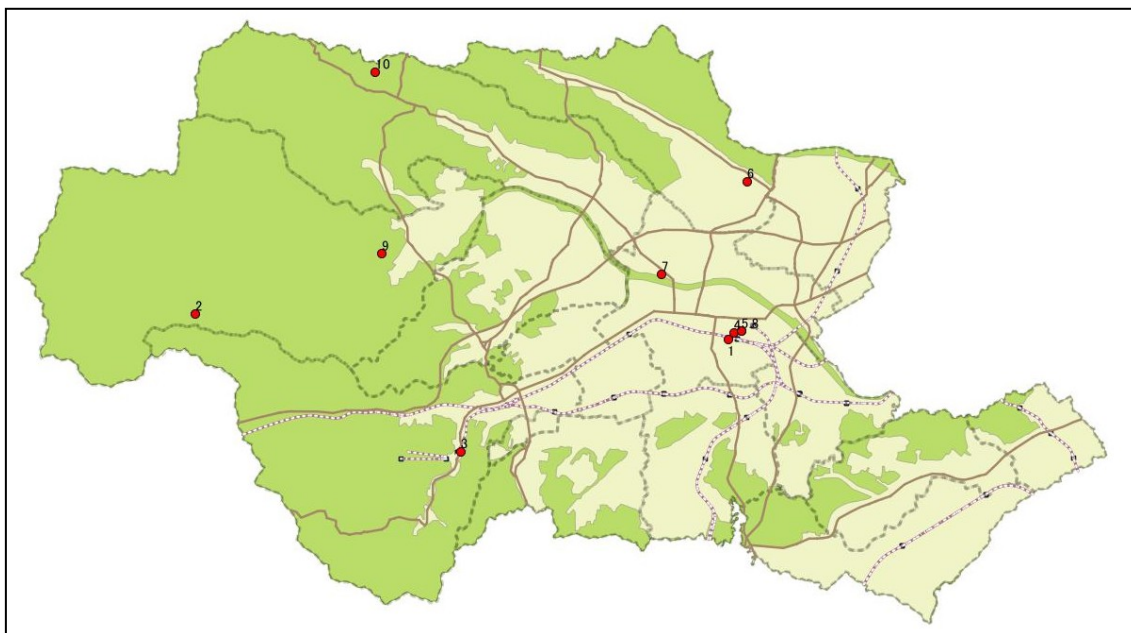
(エ) 施設コスト

子ども家庭支援センターは、総合相談や子育て学習会等のほか、支援センター全体の運営に関する企画立案や総合調整を行う役割を担っているため、事業運営コストと職員費が他の地域子ども家庭支援センターより高く、総コストは9,338万円となっています。また、市民集会所の一部を転用して設置した地域子ども家庭支援センター元八王子、館、石川の総コストは、ほぼ同額となっています。



地域子ども家庭支援センター館

(12) 産業振興施設



ア 観光施設

(ア) 概要

市内の魅力ある観光地の案内や物産品の紹介等を行う施設として、J R八王子駅北口に「八王子インフォメーションセンター」を設置しています。

「夕やけ小やけふれあいの里」は、田植えや稲刈りなどの体験やレクリエーション活動も楽しめる施設となっており、童謡『夕焼小焼』の作詞家・中村雨紅の資料や地元出身の写真家・前田真三の作品の展示、レストラン、宿泊施設、キャンプ場も併設しており、指定管理者制度を導入しています。

高尾山は、ミシュランの三ツ星に選ばれた観光地で、四季折々の美しい自然や変化に富んだ6つのハイキングコースがあり、多くの観光客が訪れる場所となっています。最寄駅である京王線高尾山口駅前に高尾山麓駐車場の管理施設がありますので、ここでは同駐車場の利用状況やコストについて掲載します。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
1	八王子インフォメーションセンター	-	-	-	平成24年10月	180,301	8	74	1,634,955
2	夕やけ小やけふれあいの里	-	○	-	平成7年11月	99,748	6,357	1,501	23,560
3	高尾山麓駐車場	-	-	-	昭和61年3月	66,876 台	100	566	-

(イ) 建物の状況

夕やけ小やけふれあいの里は、平成7年11月に建築した施設で、宿泊施設(1・2階に和室が9室、3階に大浴場)、食堂施設、展示施設、農産物直売所等があります。

八王子インフォメーションセンターは、観光案内所として平成24年10月にJ

R八王子駅北口に設置した新しい施設です。

高尾山麓駐車場には、管理事務所とトイレ施設があり、昭和 61 年 3 月の建築から 29 年が経過しています。

(ウ) 利用状況

タやけ小やけふれあいの里の年間利用者数は、99,748 人となっており、うち宿泊施設（「おおりの家」）の利用者数は、宿泊が 8,981 人、日帰り入浴が 5,829 人です。季節ごとのイベントでは、11 月末から 12 月下旬にかけて実施するクリスマスイルミネーションに 1 万人近い来場者があります。

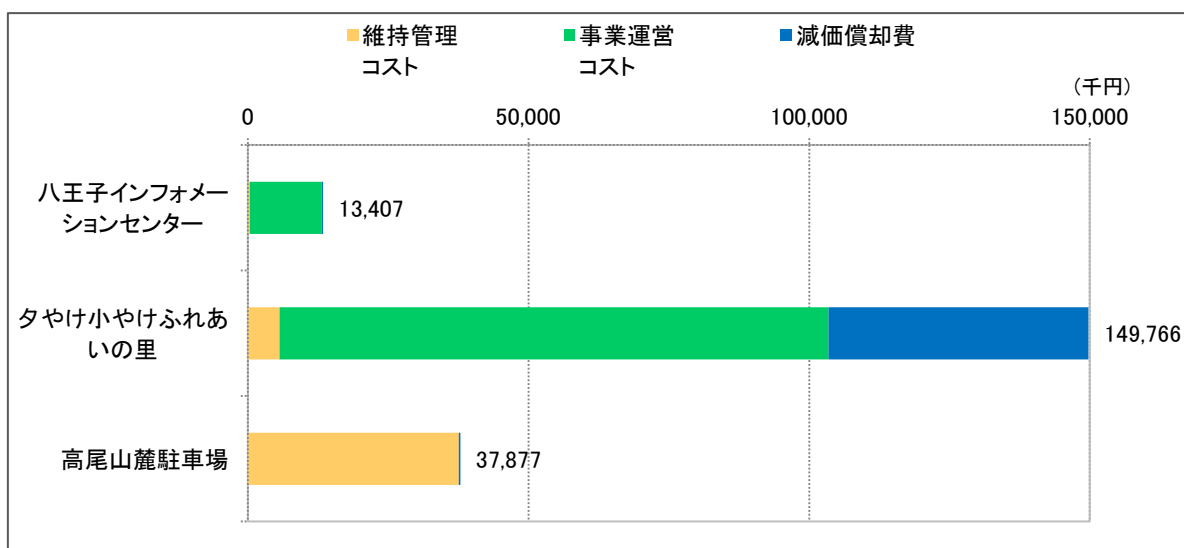
八王子インフォメーションセンターの年間利用者数は、180,301 人（一日平均 494 人）で、駅前という立地もあり、多くの方に利用されています。

高尾山麓駐車場の駐車利用台数は、年間 66,876 台（大型自動車 1,655 台、普通自動車 65,221 台）となっています。

(エ) 施設コスト

タやけ小やけふれあいの里の利用者 1 人当たりコストは 1,501 円、1 m²当たりコストは 23,560 円となっています。八王子インフォメーションセンターの利用者 1 人当たりコストは 74 円ですが、1 m²当たりコストは、延床面積が 8 m²ということもあり 1,634,955 円と高くなっています。

タやけ小やけふれあいの里は、事業運営コストのほとんどが指定管理料です。



イ 産業振興施設

(ア) 概要

先端的な技術開発を支援するための施設として、情報発信や産産・産学の交流の場である「先端技術開発・交流センター（開発交流プラザ）」や産産・産学連携の共同研究開発の場である「先端技術共同研究センター（ものづくりセンター）」があります。農業振興の拠点として、地場農産物等の販売や地元食材が味わえるフードコートを設置している道の駅「八王子滝山」があり、指定管理者制度を導入しています。

ハローワーク八王子と共同運営により職業相談等を行う「八王子しごと情報館」、中心市街地の活性化やまちづくり活動支援のための施設として「中心市街地活性化交流スペース」があります。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(m ²)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
4	中心市街地活性化交流スペース	○	-	○	平成15年3月	-	40	-	27,482
5	八王子しごと情報館	○	-	○	平成4年2月	28,917	53	355	193,585
6	道の駅「八王子滝山」	-	○	-	平成19年3月	997,448	1,322	11	8,338
7	先端技術共同研究センター	-	-	○	昭和63年7月	-	296	-	21,030
8	先端技術開発・交流センター	○	-	○	平成4年2月	2,982	220	6,689	90,869

(イ) 建物の状況

道の駅「八王子滝山」を除く施設は、民間施設の一部を借り上げて設置しています。また、道の駅「八王子滝山」と先端技術共同研究センター（ものづくりセンター）を除く施設は、複合施設となっています。

(ウ) 利用状況

平成19年に東京都初の道の駅として開駅した道の駅「八王子滝山」は、年間利用者数が100万人近い人気の施設です。交流ホールや会議室を併設しており（年間利用件数454件）、地域の交流の場としても利用されています。

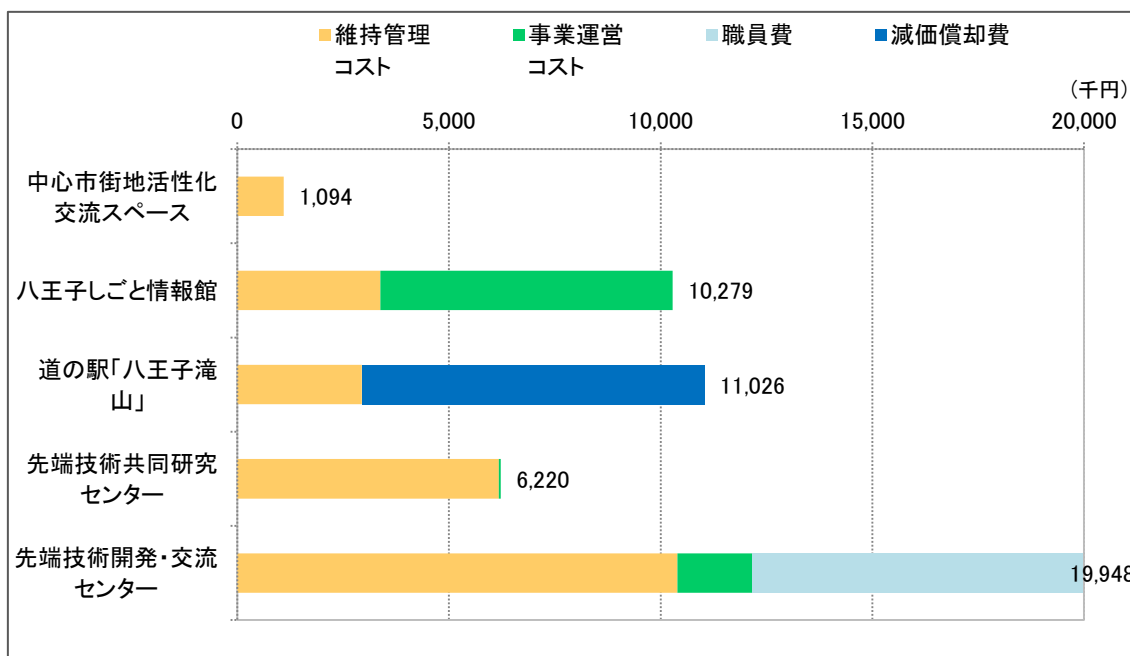
八王子しごと情報館の年間利用者数は28,917人、先端技術開発・交流センターの年間利用者数は2,982人となっており、先端技術共同研究センターには3社の企業が入居し、先端技術を応用した新製品や技術開発を進めています。

(エ) 施設コスト

施設の性質が異なるため一概に比較はできませんが、総コストが1,000万円を超える施設をみると、八王子しごと情報館のコストの内訳は、事業運営コストが690万円、維持管理コストが338万円で、1㎡当たりコストは193,585円と最も高くなっています。

道の駅「八王子滝山」は、市所有施設のため、808万円の減価償却費が総コストの70%以上を占めており、1㎡当たりコストは8,338円となっています。また、指定管理者収支差額の一部を分配金として収入し、将来の施設修繕のため公共施設整備基金に積み立てています。

先端技術開発・交流センターは、総コストが2,000万円近くかかっていますが、維持管理コストの1,039万円と職員費の779万円を合わせたコストが、総コストの約90%を占めています。1㎡当たりコストは、90,869円となっています。



ウ 農林業施設

(ア) 概要

農業者の生活改善や健康増進を図る施設として、また地域住民の活動の場として、2つの農村環境改善センターがあり、指定管理者制度が導入されています。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
9	恩方農村環境改善センター	-	○	-	昭和55年3月	11,935	562	540	11,473
10	上川農村環境改善センター	-	○	-	昭和52年12月	9,919	608	799	13,043

(イ) 建物の状況

恩方農村環境改善センターは昭和55年3月に、上川農村環境改善センターは昭和52年12月に建築し、それぞれ35年、37年が経過しています。

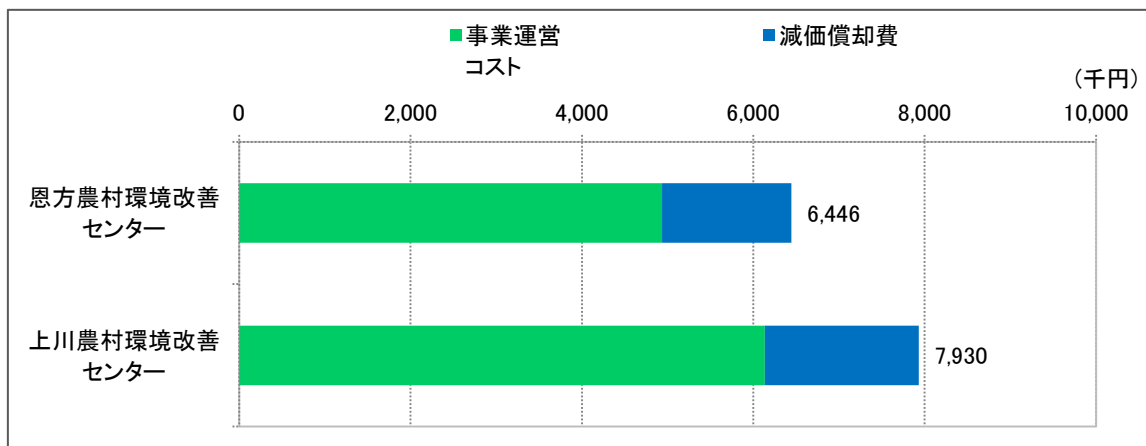
(ウ) 利用状況

年間利用者数は、恩方農村環境改善センターが11,935人、上川農村環境改善センターが9,919人となっています。利用者の約70%が多目的ホールを利用しています。

(エ) 施設コスト

施設の総コストは、事業運営コストと減価償却費です。総コストの75%以上を事業運営コストが占めており、全て指定管理料です。

恩方環境改善センターの利用者 1 人当たりコストは 540 円、1 m²当たりコストは 11,473 円です。上川農村環境改善センターの利用者 1 人当たりコストは 799 円、1 m²当たりコストは 13,043 円となっています。

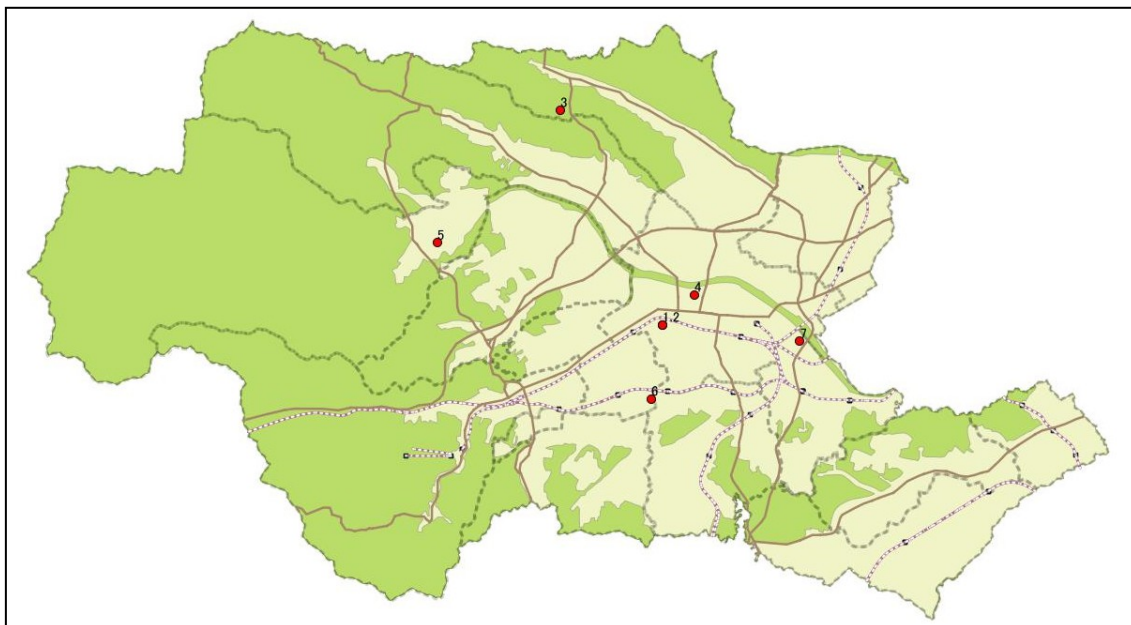


恩方農村環境改善センター

上川農村環境改善センター



(13) 保健衛生施設



ア 保健衛生施設

(ア) 概要

小児・障害メディカルセンターは、都立八王子小児病院の跡地に小児外来診療所と障害者通所施設等を一体的に整備したもので、夜間救急診療所や休日歯科応急診療所を併設しています。

また、清掃工場で燃やすごみの余熱を利用した施設として、日帰り入浴ができる戸吹湯ったり館と、温水プールや浴室、多目的ホール等を備えた北野余熱利用センター（あったかホール）があります。

斎場は、墓地埋葬等に関する法律で定める火葬の執行や葬儀を行う施設です。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(m ²)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1m ² 当たりコスト(円)
1	小児・障害メディカルセンター(療育診療棟・小児診療棟)	○	-	-	昭和55年9月	37,277	5,118	1,720	12,526
2	小児・障害メディカルセンター(夜間救急棟)	○	-	-	平成23年3月	6,668	584	23,182	264,633
3	戸吹湯ったり館	-	○	-	平成12年12月	84,026	1,229	758	51,835
4	保健センター	-	-	-	昭和54年3月	12,419	1,290	42,992	413,938
5	保健センター西寺方分室	-	-	-	平成9年4月	-	393	-	3,041
6	斎場	-	-	-	平成2年2月	73,813	3,933	3,187	59,814
7	北野余熱利用センター	-	○	-	平成9年7月	319,577	5,811	691	37,993

(イ) 建物の状況

小児・障害メディカルセンターは、昭和55年9月に建築した旧都立八王子小児病院の建物を利用しており、夜間救急棟は、平成23年3月に建築したものです。

戸吹湯ったり館は、平成12年12月の建築から14年が経過し、北野余熱利用センターは、平成9年7月の建築から18年が経過しています。

昭和54年3月に建築した保健センターは、近隣の福祉センターと合わせて建

て替え、平成 27 年 6 月に大横保健福祉センターとしてオープンしました。

斎場は、平成 2 年 2 月の建築から 25 年が経過しています。

(ウ) 利用状況

小児・障害メディカルセンターは、療育診療及び小児診療の年間利用者数が 37,277 人で、夜間救急の利用者数は 6,668 人となっています。

戸吹湯ったり館の年間利用者数は 84,026 人、北野余熱利用センターの年間利用者数は、温水プールやリサイクルプラザを含めて 319,577 人です。

斎場の火葬執行件数は年間 4,376 件、式場等の施設の利用は年間 819 件で、火葬執行件数は増加傾向にあり、式場の利用率はほぼ 100%に近い状況です。

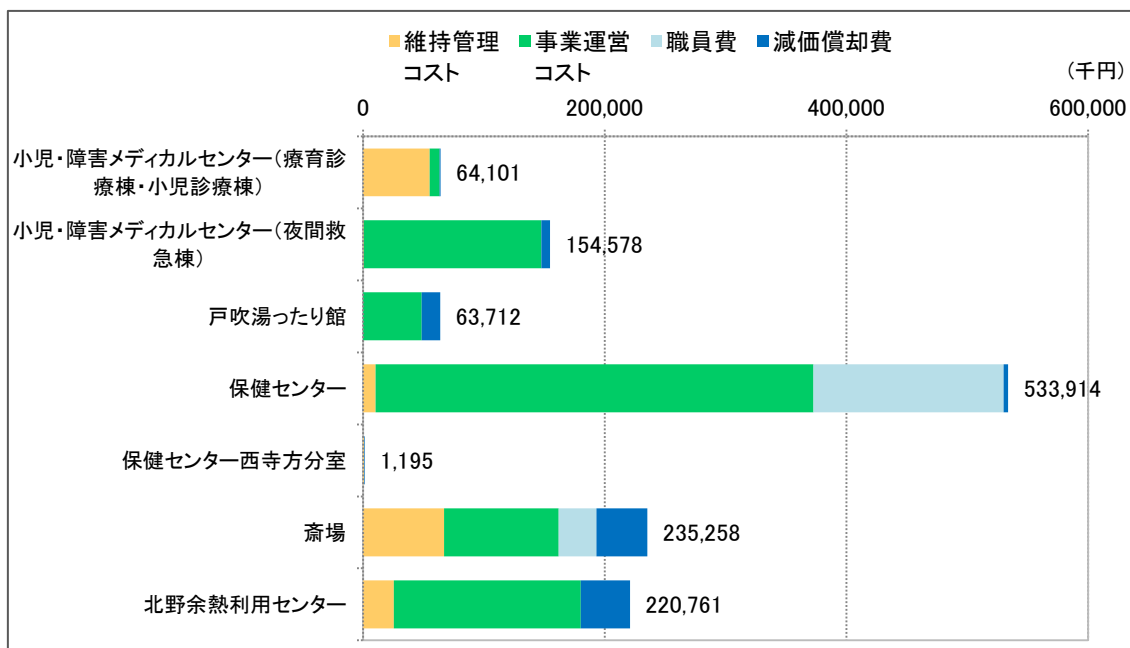
保健センター西寺方分室は、平成 23 年の保健福祉センターのサービス拡充に伴い、現在は利用していません。

(エ) 施設コスト

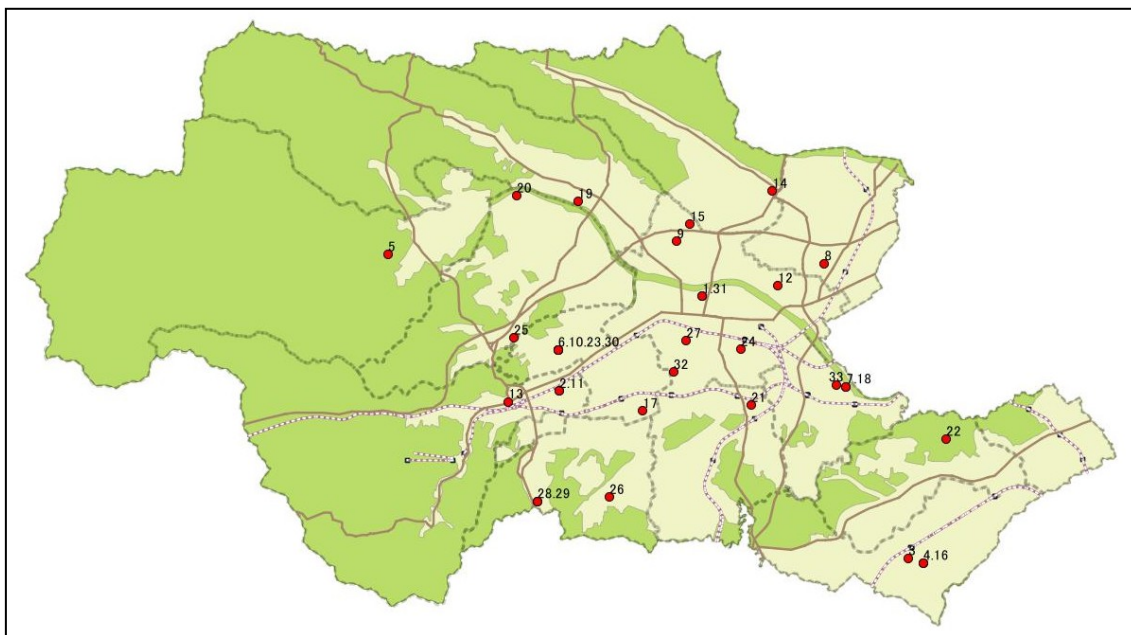
保健衛生施設の中では、保健センターの総コストが最も高く、5 億 3,391 万円となっています。総コストに占める割合は、健診・相談業務等の事業運営コストが約 70%、事業実施に必要な保健師等にかかる職員費が約 30%を占めています。

保健衛生施設は、それぞれの設置目的に沿った事業展開をしていることもあり、事業運営コストの割合が高くなる傾向にあります。

戸吹湯ったり館の利用者 1 人当たりコストは 758 円、北野余熱利用センターの利用者 1 人当たりコストは 691 円となっています。



(14) 福祉施設



ア 高齢者福祉施設

(ア) 概要

高齢者福祉施設として、「地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）」、「保健福祉センター」、「恩方老人憩の家」、「長房ふれあい館」、「高齢者在宅サービスセンター」、「シルバーふらっと相談室館ヶ丘」などがあります。

地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）、は高齢者やその家族等を総合的に支援する施設で、市内を 15 の圏域に分けて事業を行っています。

保健福祉センターは、大横町、東浅川町、南大沢二丁目の 3 か所にあり、高齢者等に憩いの場を提供するとともに、生きがいや自立を促進させる各種の事業を実施しています。

恩方老人憩の家は、高齢者のいきいきとした地域生活を支援する施設として、長房ふれあい館は、集会施設と高齢者の娯楽施設を合わせた複合施設として、交流の場を提供しています。

高齢者在宅サービスセンターは、介護保険法に基づく要介護認定又は要支援認定を受けた高齢者等に通所介護等のサービスを提供する施設で、5 か所あります。

シルバーふらっと相談室館ヶ丘は、館ヶ丘団地内に設置した施設で、高齢者の孤立防止を目的に、高齢者の生活実態の把握や地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）と連携して高齢者の見守りを行っており、交流スペースの「シルバーふらっとほ一む館ヶ丘」を併設しています。また、同じ機能を有する施設として「シルバー見守り相談室長房」を、長房地域に設置しています。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(m ²)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
1	大横保健福祉センター	-	-	-	昭和37年8月	68,106	1,656	614	25,233
2	東浅川保健福祉センター	○	-	-	平成3年3月	299,654	8,721	1,224	42,054
3	南大沢保健福祉センター	○	-	○	平成8年3月	82,482	1,385	3,765	224,182
4	南大沢保健福祉センター分室	-	-	-	平成4年6月	321	924	16,477	5,727
5	恩方老人憩の家	○	○	-	昭和49年10月	18,451	603	675	20,652
6	長房ふれあい館	○	○	○	平成8年～	51,195	1,506	654	22,228
7	高齢者在宅サービスセンター長沼	○	○	-	平成8年3月	12,352	768	328	5,276
8	高齢者在宅サービスセンター石川	-	○	-	平成13年3月	12,507	778	432	6,940
9	高齢者在宅サービスセンター中野	-	○	-	平成16年2月	13,895	701	308	6,104
10	高齢者在宅サービスセンター長房	○	○	-	平成17年3月	11,710	653	248	4,450
11	高齢者在宅サービスセンターやまゆり	○	○	-	平成3年3月	5,979	151	0	0
12	地域包括支援センターゆうゆう	○	-	○	昭和61年6月	-	45	-	799,203
13	地域包括支援センター高尾	○	-	○	平成8年3月	-	63	-	492,215
14	地域包括支援センター左入	○	-	○	平成14年4月	-	36	-	1,004,645
15	地域包括支援センター中野	○	-	○	昭和63年1月	-	36	-	1,236,953
16	地域包括支援センター南大沢	○	-	○	平成6年2月	-	69	-	518,883
17	地域包括支援センターめじろ	○	-	○	平成6年9月	-	45	-	731,820
18	地域包括支援センター長沼	○	-	○	平成2年～5年	-	57	-	681,574
19	地域包括支援センター川口	○	-	○	昭和57年1月	-	117	-	342,114
20	地域包括支援センター元八王子	○	-	○	平成5年8月	-	39	-	997,972
21	地域包括支援センター片倉	○	-	○	昭和41年1月	-	47	-	717,854
22	地域包括支援センター堀之内	○	-	○	平成12年2月	-	56	-	638,411
23	地域包括支援センター長房	○	-	○	平成17年3月	-	106	-	369,320
24	地域包括支援センター子安	○	-	○	昭和55年2月	-	40	-	1,028,878
25	地域包括支援センターもとはち南	○	-	○	昭和63年2月	-	48	-	683,053
26	地域包括支援センター寺田	-	-	-	平成10年3月	-	187	-	148,583
27	上野町高齢者交流施設	-	-	-	平成10年12月	-	101	-	9,860
28	シルバーふらっと相談室ヶ丘	○	-	○	昭和50年	631件	23	16,540	458,351
29	シルバーふらっとほーむ館ヶ丘	○	-	○	昭和50年	12,109	36	407	135,504
30	シルバー見守り相談室長房	○	-	-	平成17年3月	1461件	8	7,171	1,356,125
31	高齢者活動コーディネートセンター	○	-	-	昭和37年8月	-	48	-	43,108

(イ) 建物の状況

大横保健福祉センターは昭和 37 年 8 月に建築した施設でしたが、平成 27 年 6 月に建て替え、保健センター機能を統合してオープンしました。東浅川保健福祉センターは、平成 3 年 3 月の建築から 24 年が経過しています。また、南大沢保健福祉センターは、平成 8 年 3 月の建築から 19 年が経過した複合施設「フレスコ南大沢」の一部を借り上げて設置した施設です。

なお、南大沢保健福祉センター分室があった建物は、平成 26 年 7 月から地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）南大沢、子ども家庭支援センター南大沢、ボランティアセンター南大沢分室に転用しています。

恩方老人憩の家は、恩方事務所との複合施設で、昭和 49 年 10 月の建築から 41 年が経過しています。長房ふれあい館は、都営住宅の一部を借り上げて設置した施設です。

高齢者在宅サービスセンターは、複合施設を除くと石川が平成 13 年 3 月、中野が平成 16 年 2 月の建築となっています。

地域包括支援センターは、平成 10 年 3 月に建築した寺田以外は借上げ施設となっています。

(ウ) 利用状況

保健福祉センターの利用状況は、室内プールや体育室を備えた東浅川保健福祉

センターの利用者数が最も多く、延べ 30 万人近い利用があり、続いて南大沢保健福祉センターの 82,482 人、大横保健福祉センターの 68,106 人となっています。

高齢者在宅サービスセンターの利用者数は、東浅川保健福祉センターに併設している「高齢者在宅サービスセンターやまゆり」（以下、「やまゆり」という。）を除き、年間約 12,000～14,000 人の利用があります。

シルバーふらっと相談室館ヶ丘の利用件数は、戸別訪問と相談を合わせて 631 件となっており、常設サロンでもあるシルバーふらっとほ一む館ヶ丘の利用者数は、12,109 人となっています。

（エ） 施設コスト

東浅川保健福祉センターは、維持管理コストの 1 億 2,800 万円と職員費の 1 億 2,217 万円を合わせたコストが、総コストの約 70%を占めています。また、利用者 1 人当たりコストは 1,224 円、1 m²当たりコストは 42,054 円となっています。

南大沢保健福祉センターは、維持管理費の 1 億 889 万円と職員費の 1 億 4,393 万円を合わせたコストが、総コストの約 80%を占めています。また、利用者 1 人当たりコストは 3,765 円、1 m²当たりコストは 224,182 円となっています。

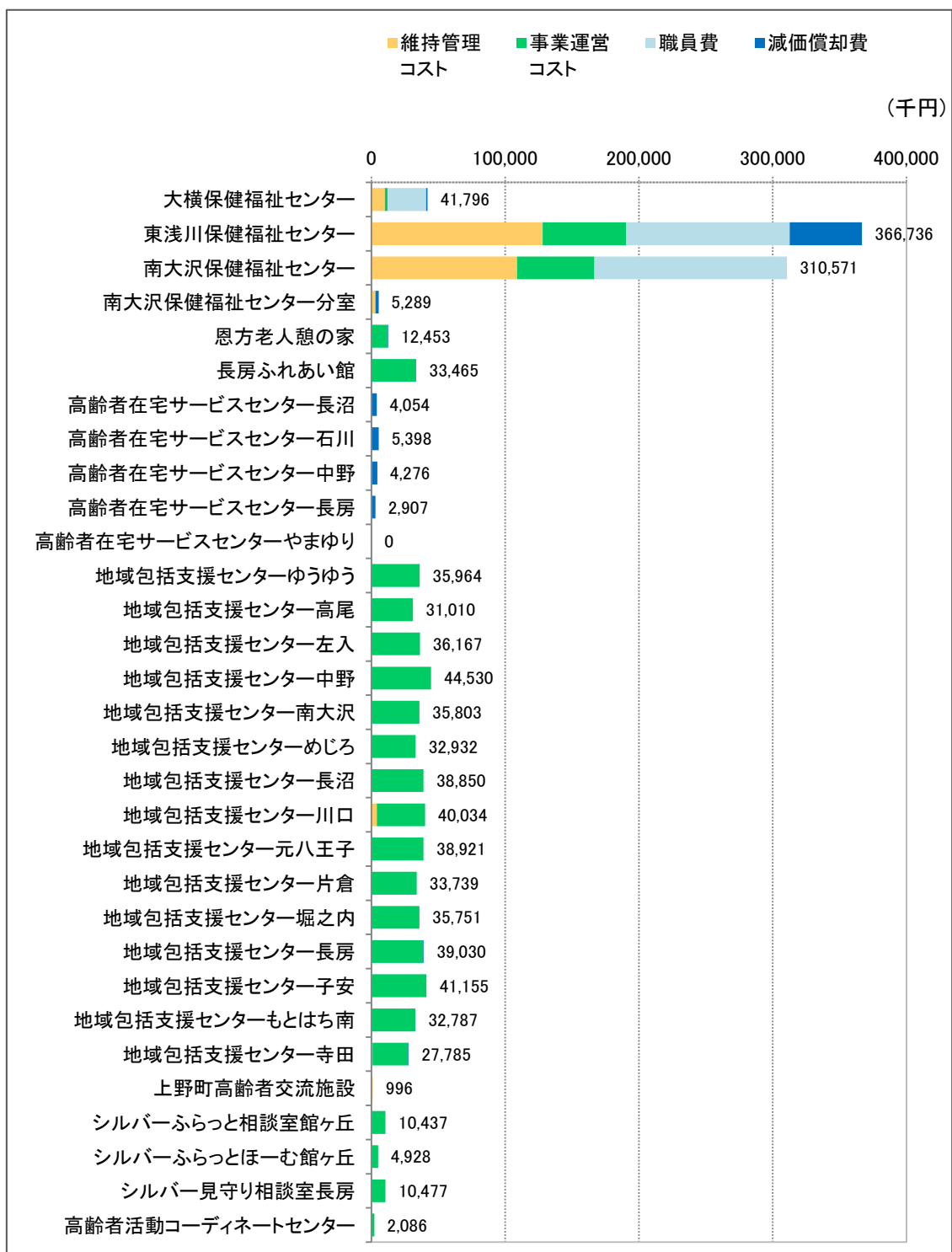
なお、南大沢保健福祉センターは、借上げ施設のため減価償却費はかかりませんが、賃借料や共益費で 8,550 万円のコストがかかっています。

恩方老人憩の家と長房ふれあい館は、総コストのほとんどを事業運営コストが占めており、両施設の利用者 1 人当たりコストは 700 円弱、1 m²当たりコストが 22,000 円程度となっています。

高齢者在宅サービスセンターの利用者 1 人当たりコストは、248 円（長房）～432 円（石川）、1 m²当たりコストは、4,450 円（長房）～6,940 円（石川）となっています（「やまゆり」を除く）。

地域包括支援センターは、事業委託のためコストのほとんどを事業運営コストが占めており、1 m²当たりコストは、148,583 円（寺田）～1,236,953 円（中野）となっています。

シルバーふらっと相談室館ヶ丘、シルバーふらっとほ一む館ヶ丘及びシルバー見守り相談室長房も同様に、コストのほとんどを事業運営コストが占め、利用者 1 人当たりコストは、それぞれ 16,540 円、407 円、7,171 円で、1 m²当たりコストが、それぞれ 458,351 円、135,504 円、1,356,125 円となっています。



イ 障害者福祉施設

(ア) 概要

障害者の適応力の向上を図り、機能回復訓練等を行う通所施設として、心身障害者福祉センターと障害者療育センターがあります。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
32	心身障害者福祉センター	○	○	-	昭和55年3月	28,173	407	1,939	134,113
33	障害者療育センター	○	○	-	平成4年3月	5,748	594	18,713	181,090

(イ) 建物の状況

心身障害者福祉センターは、昭和55年3月の建築から35年が、障害者療育センターは、平成4年3月の建築から23年が経過しています。

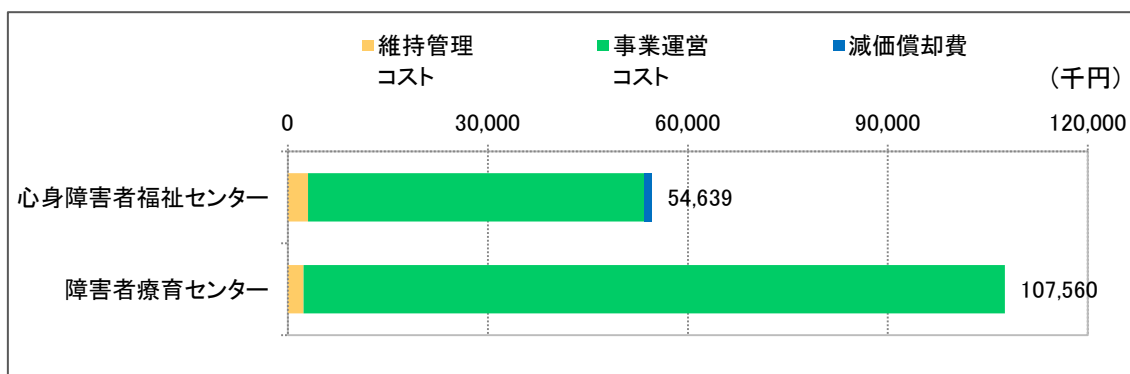
(ウ) 利用状況

心身障害者福祉センターは、機能回復訓練、作業訓練のほか、各種講習会や講座等の利用で、年間延利用者数が28,173人です。

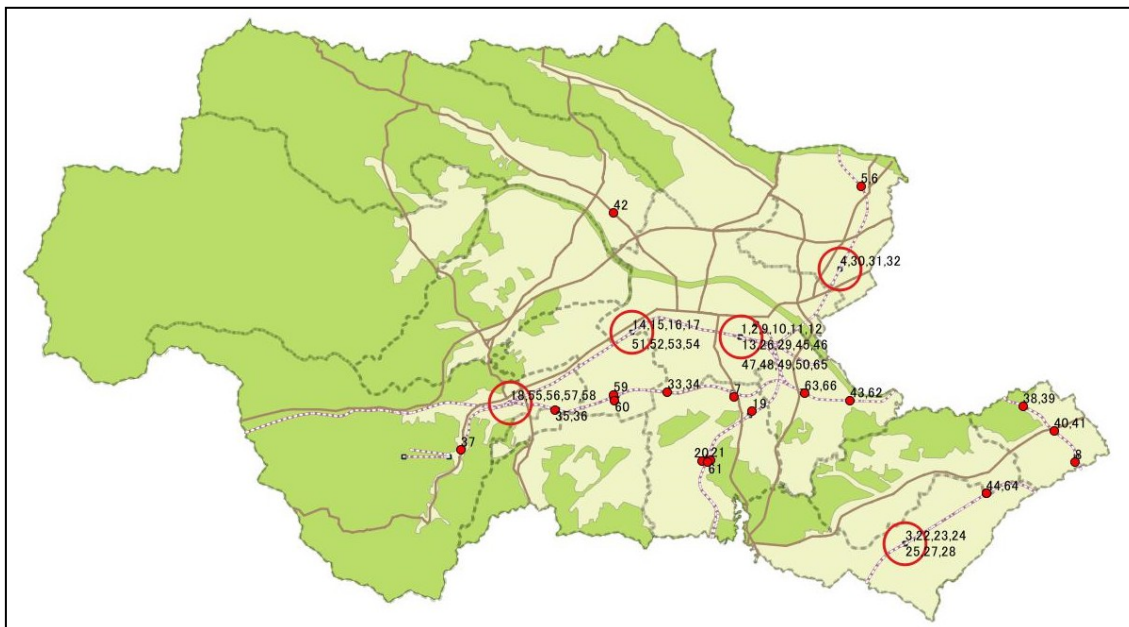
障害者療育センターは、18歳以上で、重度の知的障害と重度の肢体不自由の両方の障害があり、在宅で生活している方が対象の施設です。利用登録者は34人、延利用者数は5,748人となっています。

(エ) 施設コスト

心身障害者福祉センターの利用者1人当たりコストは1,939円、障害者療育センターは、18,713円となっています。障害者療育センターは利用対象者が限定されるため、年間3万人近い利用者がある心身障害者福祉センターより単位当たりコストが高くなります。



(15) 駐車場



ア 駐車場

(ア) 概要

駅前の駐車需要に対応するため、J R 八王子駅近くに 2 か所、京王相模原線南大沢駅近くに 1 か所の駐車場を設置しており、いずれも指定管理者制度を導入しています。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	開設年月日	年間利用台数	駐車場面積 (㎡)	利用1台当たりコスト (円)	駐車場1㎡当たりコスト (円)
1	八王子駅北口地下駐車場	-	○	-	平成11年4月	673,087	24,821	504	13,676
2	旭町駐車場	-	○	-	平成9年3月	64,729	4,778	1,852	25,095
3	南大沢駐車場	○	○	○	平成8年4月	117,829	3,214	1,804	66,133
					平均	285,215	10,938	1,387	34,968

(イ) 建物の状況

八王子駅北口地下駐車場は平成 11 年 4 月、旭町駐車場は平成 9 年 3 月、南大沢駐車場は平成 8 年 4 月に開設しており、それぞれ開設から 16 年、18 年、19 年が経過しています。収容可能台数は、それぞれ 430 台、215 台（自動車 152 台、自動二輪車 63 台）、107 台です。

旭町駐車場と南大沢駐車場は、駅前の商業ビルの地下に設置しており、南大沢駐車場については、借上げ施設となっています。

(ウ) 利用状況

八王子駅北口地下駐車場、旭町駐車場、南大沢駐車場の 1 日当たりの平均回転率（利用台数を駐車可能区画数で除したもの）は、それぞれ 4.3、0.8、3.0 となっています。

なお、旭町駐車場は、定期駐車の利用割合が高くなっています。

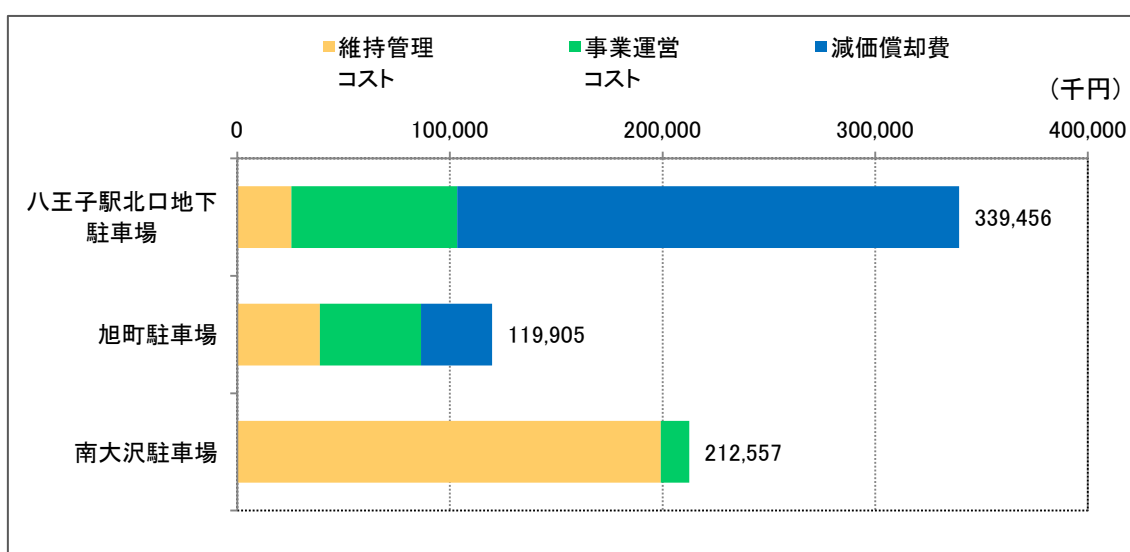
(エ) 施設コスト

八王子駅北口地下駐車場の総コストは3億円を超えていますが、このうち減価償却費2億3,603万円が総コストの約70%を占めています。

南大沢駐車場は、維持管理コスト1億9,920万円が総コストの94%を占めていますが、そのほとんどが賃借料です。

利用1台当たりコストは、八王子駅北口地下駐車場が504円で、旭町駐車場、南大沢駐車場はそれぞれ1,852円、1,804円となっています。

1㎡当たりコストは、南大沢駐車場が66,133円と最も高く、旭町駐車場が25,095円、八王子駅北口地下駐車場が13,676円となっています。



イ 自転車駐車場

(ア) 概要

市内の各駅の周辺には、安全と利便性確保のために有料自転車駐車場 47 施設と無料自転車駐車場 17 施設の計 64 施設を設置しています。自転車、バイク合せて 31,469 台収容できます。

番号	施設名	土地所有形態	設置者 または 管理者	開設年月日	収容定数 (台)	延床面積 (㎡)	収容定数1 台当たりコス ト(円)	延床1㎡当 たりコスト (円)
4	北八王子駅自転車駐車場	市所有	市	平成2年4月	300	404	2,062	1,531
5	小宮駅北口自転車駐車場	市所有	市	平成7年4月	235	451	5,793	3,019
6	小宮駅南口自転車駐車場	市所有	市	平成12年4月	350	542	1,283	828
7	京王片倉駅自転車駐車場	市所有	市	平成16年4月	230	341	342	231
8	松が谷自転車駐車場	市所有	市	平成12年1月	268	528	291	148
9	八王子駅北口旭町ミニバイク駐車場	市所有	事業者	平成5年3月	1,385	2,252	0	0
10	八王子駅北口地下自転車駐車場	市所有	事業者	平成11年4月	1,080	992	0	0
11	八王子駅北口駅前駐輪帯	市所有	事業者	平成20年4月	82	99	0	0
12	八王子駅子安町バイク駐車場	市所有	事業者	平成20年1月	28	103	0	0
13	八王子駅南口地下タワー式自転車駐車場	市所有	事業者	平成21年4月	1,224	-	0	-
14	西八王子駅北口自転車駐車場	市所有	事業者	昭和50年5月	1,532	1,751	0	0
15	西八王子駅北口第3自転車駐車場	市所有	事業者	平成21年10月	944	977	0	0
16	西八王子駅南口自転車駐車場	市所有	事業者	昭和59年8月	1,716	1,935	0	0
17	西八王子駅南口臨時自転車駐車場	市所有	事業者	平成9年7月	639	856	0	0
18	高尾駅北口臨時自転車駐車場	市所有	事業者	平成10年5月	287	725	0	0
19	片倉駅自転車駐車場	市所有	事業者	平成10年5月	913	911	0	0
20	八王子みなみ野駅西自転車駐車場	市所有	事業者	平成21年10月	1,100	1,591	0	0
21	八王子みなみ野駅東自転車駐車場	市所有	事業者	平成21年11月	292	417	0	0
22	南大沢駅北自転車駐車場	市所有	事業者	平成6年6月	701	1,639	15,739	6,732
23	南大沢駅第1バイク駐車場	市所有	事業者	平成19年9月	11	53	0	0
24	南大沢駅第2バイク駐車場	市所有	事業者	平成19年3月	27	265	0	0
25	南大沢駅北自転車駐輪帯	市所有	事業者	平成15年11月	133	124	0	0
26	ジョイ五番街通り自転車駐輪帯(5箇所)	市所有	事業者	平成23年4月	149	224	0	0
27	南大沢駅中央自転車駐車場	市所有	事業者	平成5年6月	514	969	10,464	5,550
28	南大沢大橋自転車駐車場	市所有	事業者	平成5年6月	512	709	16,706	12,064
29	八王子駅北口旭町自転車駐車場	市所有	事業者	平成5年3月	2,108	2,991	45	32
30	北八王子駅西口臨時自転車駐車場	借上地	市	平成24年3月	100	129	2,852	2,219
31	北八王子駅東口臨時第1自転車駐車場	借上地	市	平成24年3月	40	31	2,755	3,607
32	北八王子駅東口臨時第2自転車駐車場	借上地	市	平成24年3月	44	36	2,504	3,062
33	山田駅第1自転車駐車場	借上地	市	平成3年3月	170	277	5,648	3,466
34	山田駅第2バイク駐車場	借上地	市	平成22年4月	92	314	8,856	2,595
35	狭間駅第1自転車駐車場	提供地	市	平成19年3月	25	35	2,452	1,737
36	狭間駅第2自転車駐車場	提供地	市	平成19年3月	55	82	1,115	744
37	高尾山口駅自転車駐車場	提供地	市	平成14年12月	100	190	613	323
38	中央大学・明星大学駅第1自転車駐車場	提供地	市	平成12年10月	172	313	356	196
39	中央大学・明星大学駅第2自転車駐車場	提供地	市	平成16年7月	136	257	451	239
40	大塚・帝京大学駅第1自転車駐車場	提供地	市	平成12年5月	278	503	397	219
41	大塚・帝京大学駅第2自転車駐車場	提供地	市	平成16年4月	262	585	421	189
42	櫛原町自転車保管所	借上地	市	平成22年3月	-	3,698	-	2,040
43	長沼町自転車保管所	提供地	市	平成17年8月	-	880	-	3,237
44	堀之内自転車保管所	借上地	市	平成22年4月	-	905	-	4,162
45	八王子駅北口東自転車駐車場	借上地	事業者	平成2年4月	1,394	1,392	9,007	9,017
46	八王子駅南口自転車駐車場	借上地	事業者	平成24年12月	1,090	1,500	11,393	8,280
47	八王子駅子安町第2バイク駐車場	借上地	事業者	平成23年3月	36	125	42,000	12,112
48	京王八王子駅中央自転車駐車場	借上地	事業者	昭和63年12月	298	459	20,980	13,621
49	京王八王子駅中央第2自転車駐車場	提供地	事業者	平成16年9月	82	76	0	0
50	京王八王子駅南自転車駐車場	借上地	事業者	平成11年7月	2,012	2,692	2,210	1,651
51	西八王子駅北口第2自転車駐車場	借上地	事業者	昭和57年10月	90	160	6,603	3,714
52	西八サイクルパーク50自転車駐車場	借上地	事業者	平成20年11月	130	168	6,074	4,690
53	西八王子駅北口西自転車駐車場	借上地	事業者	平成7年9月	963	1,171	8,050	6,620
54	西八王子駅南口第2自転車駐車場	借上地	事業者	昭和59年8月	30	48	19,810	12,381
55	高尾駅北口自転車駐車場	市所有	事業者	昭和59年7月	667	1,107	1,113	671
56	高尾駅北口臨時第2自転車駐車場	借上地	事業者	平成19年12月	461	781	10,444	6,165
57	高尾駅南口自転車駐車場	借上地	事業者	昭和59年7月	1,093	1,158	679	641
58	高尾駅南口ミニバイク駐車場	借上地	事業者	昭和59年7月	198	319	3,749	2,327
59	めじろ台駅自転車駐車場	借上地	事業者	平成18年3月	812	2,263	767	275
60	めじろ台駅バイク駐車場	借上地	事業者	平成18年3月	143	377	8,240	3,124
61	八王子みなみ野駅東臨時バイク駐車場	借上地	事業者	平成22年3月	111	337	7,761	2,559
62	長沼駅自転車駐車場	提供地	事業者	平成6年4月	179	450	0	0
63	北野駅東自転車駐車場	借上地	事業者	平成5年7月	1,000	1,250	311	249
64	堀之内駅自転車駐車場	提供地	事業者	平成2年7月	1,705	2,889	0	0
65	京王八王子駅東自転車駐車場	提供地	事業者	平成3年3月	476	883	6,607	3,562
66	北野駅西自転車駐車場	提供地	事業者	平成17年7月	265	516	0	0

左頁の一覧表には、駐輪帯を含む自転車駐車場 64 か所のほか、各駅周辺の自転車等放置禁止区域内で撤去した自転車等の保管場所として3か所の自転車保管場所を掲載しています。

(イ) 建物の状況

市が保有する施設としては、運営事業者に貸し付けているものを含めて5か所の自転車駐車場（北八王子駅、南大沢駅北、南大沢駅中央、南大沢大橋、京王八王子駅東）があります。また、自転車駐車場関連施設として、北野駅西自転車駐車場に設置した管理事務所と、3か所の自転車保管所に設置した管理棟を市が保有しています。

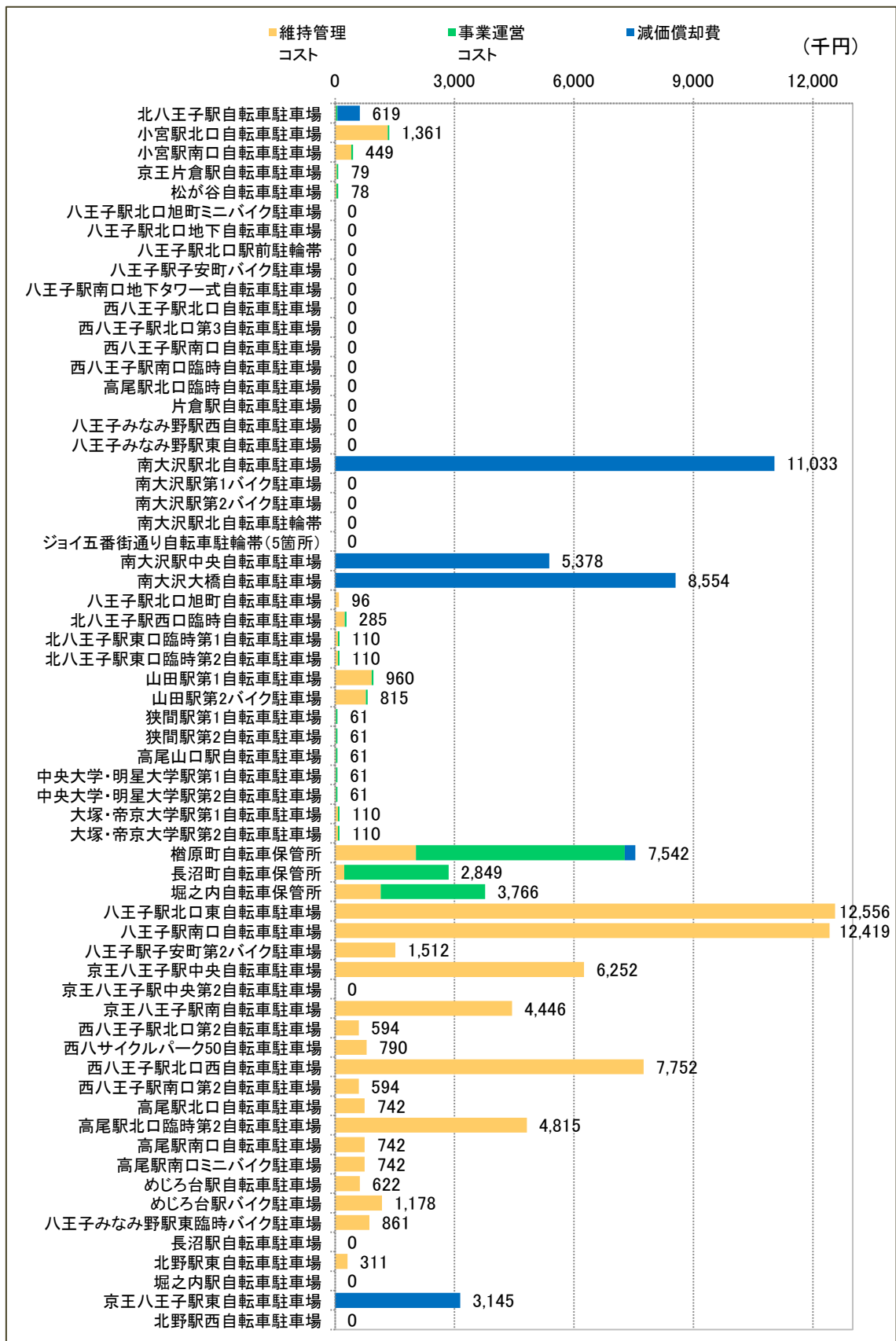
最も古い施設は、平成2年4月に開設した北八王子駅自転車駐車場で、25年が経過しています。

(ウ) 施設コスト

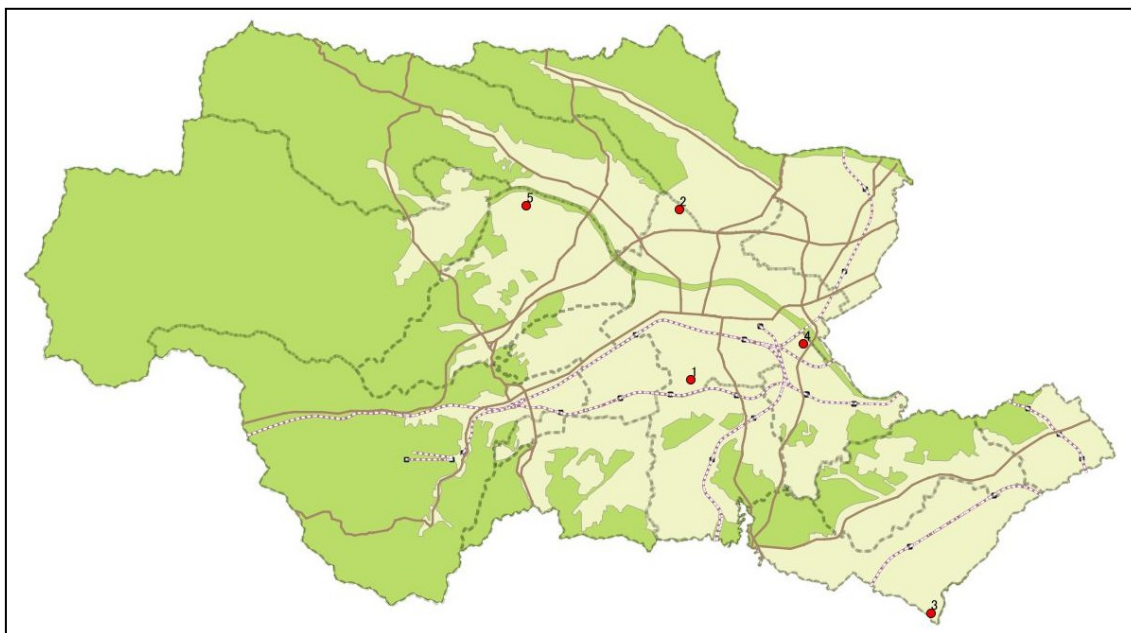
自転車駐車場の運営方法は複数あります。コストが0円の施設は、公益財団法人等の運営事業者に市の所有地を無償で貸し付け、運営事業者が施設等を建築して運営しているものです。そのほかに、市が土地を借り上げている自転車駐車場では賃借料が、市が保有している自転車駐車場では減価償却費が、それぞれコストの大半を占めています。



八王子駅北口有楽町自転車駐車場



(16) その他公共用施設



ア その他公共用施設

(ア) 概要

市営の霊園は、緑町霊園、甲の原霊園のほか、多摩ニュータウン関係4市の協議に基づき、本市が東京都から取得して管理運営を行っている南多摩都市霊園の3か所があります。また、緑町霊園では、従来の区画墓地のほか合葬式墓地も設置しています。

「ポカポカ足湯」は、地球温暖化対策として市内の公園から発生する剪定樹木を燃料とする木質バイオマスボイラーを利用した足湯で、北野清掃工場敷地内に設置しています。子どもキャンプ場は、青少年が自然体験などを通じて豊かな心を育む場となっています。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
1	緑町霊園	-	-	-	平成21年3月	3693区画	38,616	5,473	-
2	甲の原霊園	-	-	-	昭和58年1月	1002区画	※ 19,422	※ 12,200	-
3	南多摩都市霊園	-	-	-	昭和56年3月	1030区画	30,002	12,973	-
4	ポカポカ足湯	-	-	-	平成24年3月	8,858	42	230	48,870
5	子どもキャンプ場	-	-	-	平成20年3月	5,090	27	494	-

※霊園は敷地面積および利用1区画当たりコスト

(イ) 建物の状況

緑町霊園の管理棟、合葬式墓地のための納骨堂は平成21年3月、ポカポカ足湯は平成24年3月、子どもキャンプ場の管理棟は平成20年3月に建築しており、比較的新しい施設です。甲の原霊園の管理棟は昭和58年1月、南多摩都市霊園

の管理棟は昭和 56 年 3 月に建築しており、それぞれ 32 年、34 年が経過しています。

(ウ) 利用状況

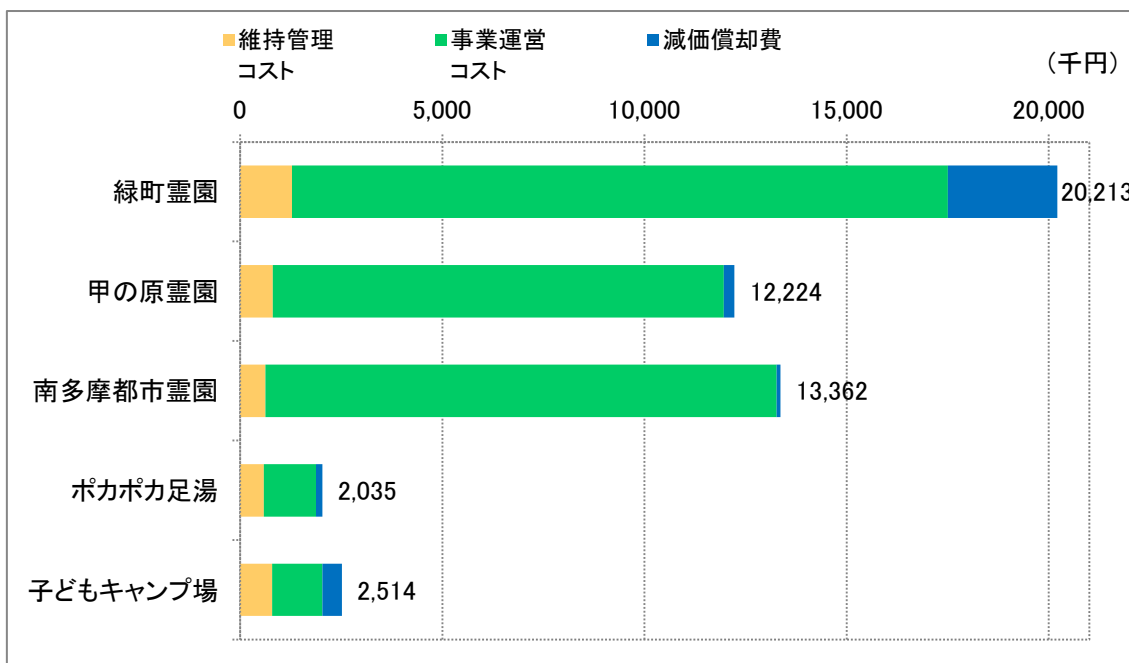
緑町霊園は、3,724 区画のうち 3,693 区画が、甲の原霊園は 1,020 区画のうち、1,002 区画、南多摩都市霊園は本市割当 1,152 区画のうち 1,030 区画が利用されています。

ポカポカ足湯の年間利用者数は 8,858 人、子どもキャンプ場の年間利用者数は 5,090 人となっています。

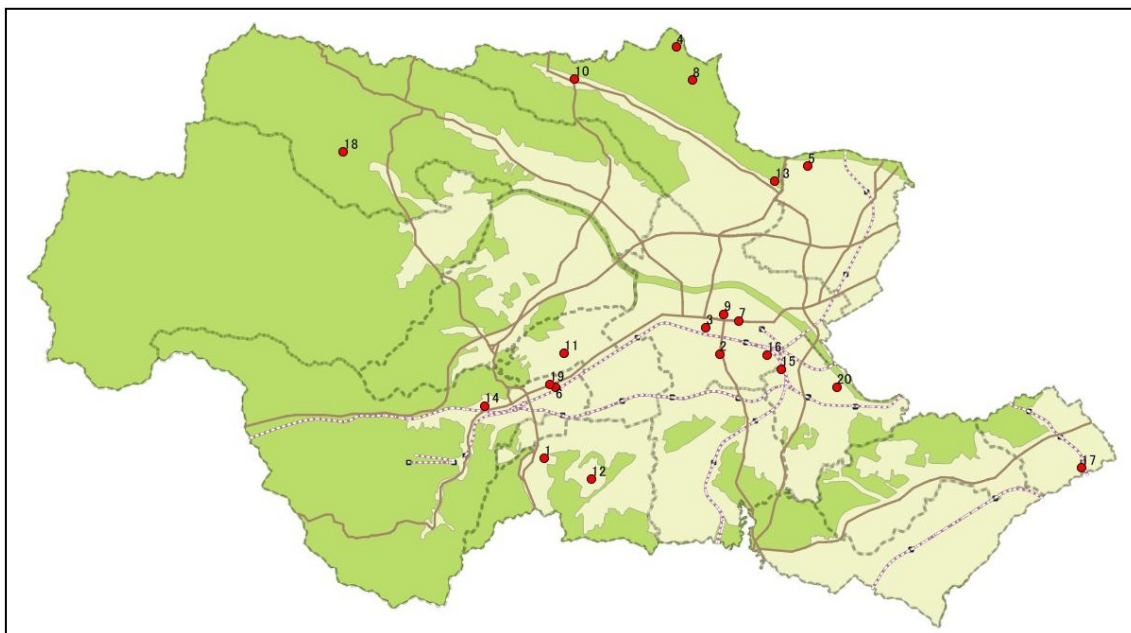
(エ) 施設コスト

霊園の事業運営コストは 1,115 万円（甲の原霊園）～1,622 万円（緑町霊園）となっており、事業運営コストの割合が最も大きく総コストの 80%～95%を占めています。甲の原霊園と南多摩都市霊園の減価償却費の割合はわずかですが、平成 21 年 3 月に建築した緑町霊園は、271 万円の減価償却費がかかっています。また、利用 1 区画当たりコストは、緑町霊園が 5,473 円、甲の原霊園が 12,200 円、南多摩都市霊園が 12,973 円となっています。

ポカポカ足湯の利用者 1 人当たりコストと 1 m²当たりコストは、それぞれ 230 円、48,870 円となっています。また、子どもキャンプ場の利用者 1 人当たりコストは、494 円となっています。



(17) 貸付財産



ア 貸付財産

(ア) 概要

貸付財産の用途には様々なものがあり、病棟として大学付属病院に貸しているものや、地域の会館、集会所、小学校の統廃合により廃校となった建物を大学の施設として、また、商業スペースとして貸しているもの等があります。

※本来、貸付財産としての自転車駐車場が5か所ありますが、施設コスト等を比較しやすくするため、(15) 駐車場、イ自転車駐車場に計上しています。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(m ²)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
1	医療センター内市区分所有建物	-	-	-	昭和55年3月	-	2,134	-	2,598
2	学童集会所(万町)	-	-	-	平成4年3月	-	56	-	8,966
3	学童集会所(南新町)	-	-	-	昭和51年3月	-	58	-	0
4	高月集会所	-	-	-	昭和40年8月	-	165	-	0
5	滝山台集会所	-	-	-	昭和60年3月	-	219	-	286
6	陵南いちよう会館	-	-	-	昭和56年11月	-	159	-	698
7	中心市街地活性化施設	○	-	-	平成15年2月	-	251	-	1,491
8	東京都西部公園緑地事務所等貸付地	-	-	-	昭和48年3月	-	65	-	0
9	本町40番貸付地	-	-	-	平成7年3月	-	41	-	0
10	戸吹町会貸付倉庫	-	-	-	平成22年3月	-	21	-	3,244
11	(旧)長房子ども会館	-	-	-	昭和54年3月	-	79	-	0
12	(旧)館町会館	-	-	-	昭和56年3月	-	201	-	0
13	(旧)左入会館	-	-	-	昭和55年3月	-	254	-	2,897
14	旧浅川支所	-	-	-	昭和26年8月	-	827	-	1,056
15	旧食肉処理場	-	-	-	昭和43年3月	-	1,113	-	723
16	旧食肉衛生検査所BSE検査室	-	-	-	平成14年1月	-	39	-	27,735
17	旧市立三本松小学校	-	-	-	昭和58年5月	-	5,168	-	2,425
18	旧第6分団器具置場	-	-	-	昭和54年3月	-	33	-	1,062
19	旧第11分団器具置場	-	-	-	昭和49年1月	-	33	-	1,056
20	八王子長沼通所センター	○	-	-	平成4年3月	5団体	1,289	※ 3,057,288	11,864

※長沼通所センターは利用1団体あたりコスト

(イ) 建物の状況

20か所の貸付財産のうち、昭和に建築した施設が14か所あり、最も古いもの

は昭和 26 年に建築した八王子市役所旧浅川支所で、64 年が経過しています。平成に入って建築した 6 施設のうち最も新しい施設は、戸吹町会へ貸し付けている倉庫で、平成 22 年に建築しています。

(ウ) 利用状況

医療センター内市区分所有建物は、昭和 55 年に本市が誘致して開設した東京医科大学八王子医療センターの敷地内にある建物の一部を大学病院に貸し付けているもので、病棟として利用されています。

中心市街地活性化施設は、民間事業者から提供された地上 20 階建のビルの一部を 5 店舗分の商業スペースとして貸し出しているもので、まちの活性化と起業家の支援、育成のための施設として利用しています。

旧市立三本松小学校は、デジタルハリウッド大学の八王子キャンパスとして貸し付けており、廃校となった小学校を活用しています。

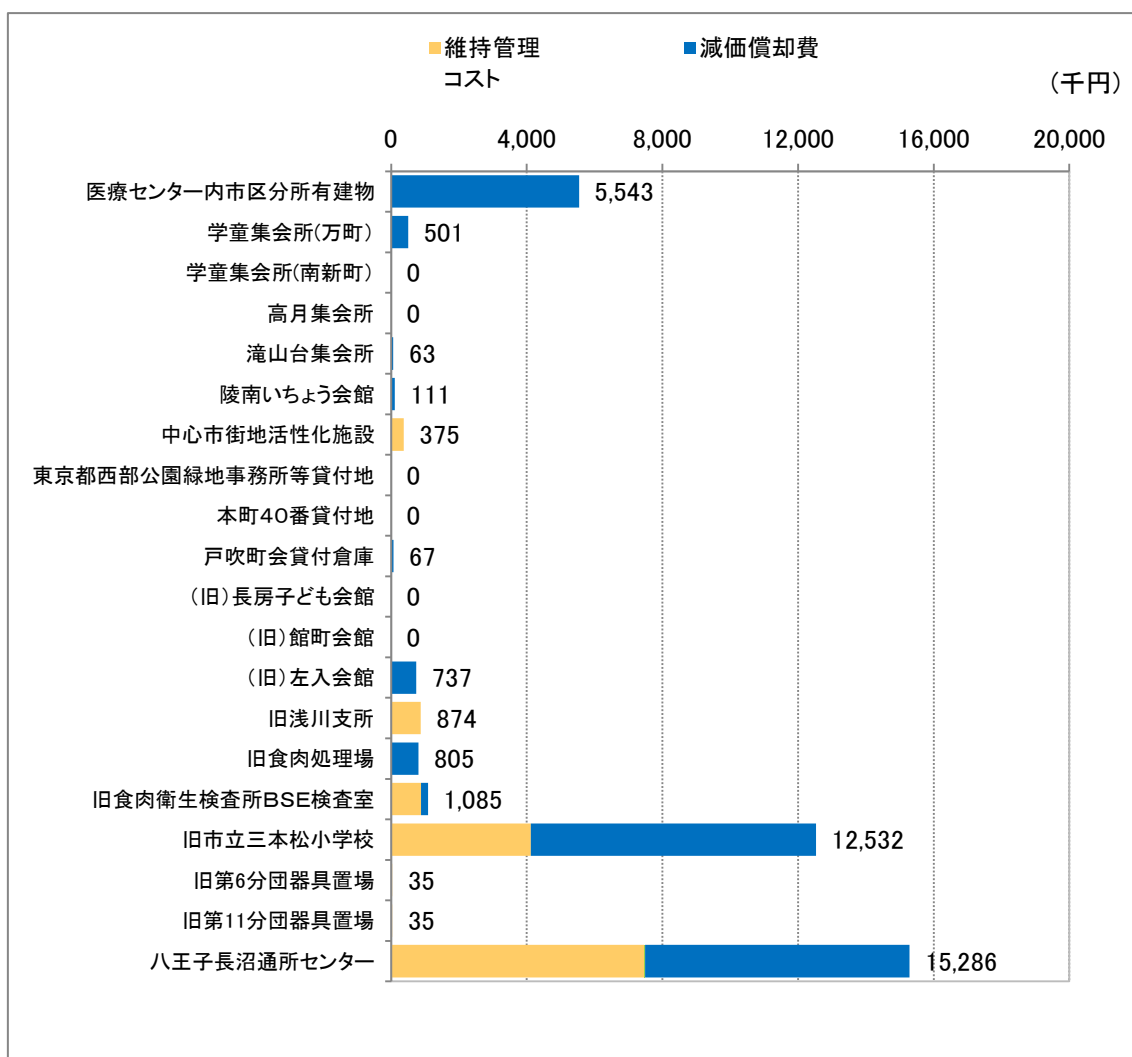
八王子長沼通所センターは、障害者の方の通所訓練事業所施設で、5 団体に貸し付けを行っています。

(エ) 施設コスト

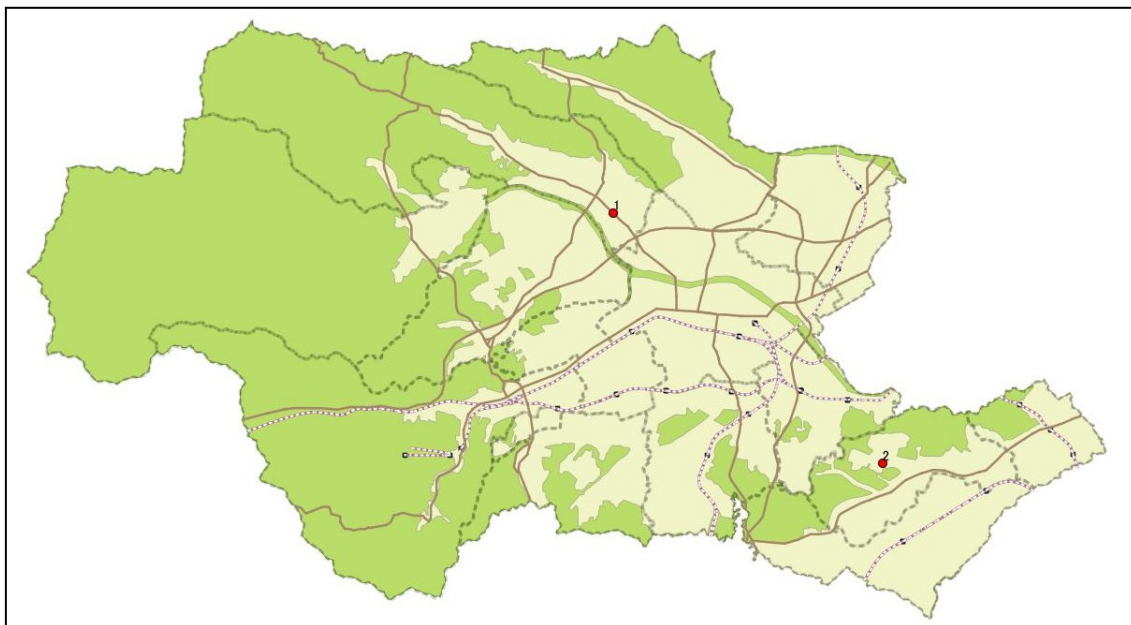
貸付財産のため、減価償却費が主なコストとなっています。

医療センター内市区分所有建物は、減価償却費として 554 万円かかっています。

旧市立三本松小学校は、維持管理コストが 412 万円、減価償却費が 841 万円となっており、貸付先のデジタルハリウッド大学から払われる賃料 2,480 万円から維持管理コストを差し引いた 2,068 万円相当分の一般財源を、公共施設整備基金に積み立てました。



(18) 普通財産



ア 普通財産

(ア) 概要

檜原パーク・アンド・バスライド駐車場は、自宅から運転してきた自動車や自転車バス停に近接する駐車場に駐車し、そこでバスに乗り換えて通勤等を行うことで、交通渋滞の緩和と地球にやさしい環境づくりに資する施設でしたが、事業開始から10年が経過し、周辺の道路整備が進んだことなどにより、平成27年3月末で廃止しました。

旧由木支所は、かつて市役所の支所があった建物で、現在は使用していません。

番号	施設名	複合施設	指定管理者制度導入	借上財産	建築年月日	年間利用者数(人)	延床面積(㎡)	利用者1人当たりコスト(円)	延床1㎡当たりコスト(円)
1	檜原パーク・アンド・バスライド駐車場	-	-	-	平成16年11月	21,848	2,560	82	701
2	旧由木支所	-	-	-	平成11年5月	-	228	-	0

※檜原パーク・アンド・バスライド駐車場の「建築年月日」は管理事務所の建築年月日、「延床面積」は、敷地面積です。

※旧戸吹清掃事業所(ストックヤード)は、(2)清掃施設に計上しています。

※旧由木支所の建築年月日は公有財産台帳に登録した日で、従前は南多摩農業共済事務組合の事務所として使用されていました。

(イ) 建物の状況

檜原パーク・アンド・バスライド駐車場の敷地内にある管理用の建物は、平成16年11月に建築したものです。

(ウ) 利用状況

檜原パーク・アンド・バスライド駐車場の年間利用者は、自動車・自転車合わせて 21,848 円となっています。

(エ) 施設コスト

檜原パーク・アンド・バスライド駐車場の利用者 1 人当たりコストは、82 円となっています。

また、平成 25 年度の旧由木支所のコストは 0 円です。

